

ふえふき協奏曲 第1番

実 施 計 画 書
(平成20年度～平成22年度)

笛 吹 市

目 次

実施計画の概要	1
1 実施計画の目的	1
2 実施計画の性格及び期間	1
3 総合計画上の位置付け	1
4 実施計画の対象事業	1
5 実施計画の対象事業の事業費	2
事業計画一覧	3
第1節 実り多い産業と、人々の集うまちづくり	
§ 1 適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり	
都市計画マスタープラン策定進管理事業	4
優良農地等確保促進事業	5
§ 2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	
緊急地方道路整備事業	6
市営バス運行事業	7
リニア対策事業	8
農産物直売所建設事業	9
§ 3 機能的で魅力ある市街地づくり	
八千蔵地域等整備事業	10
石和温泉駅周辺整備事業	11
峡東都市計画事業石和駅前土地区画整理事業	12
§ 4 人々の交流を盛んにするしくみづくり	
国際友好都市親善交流事業	13
芦川町交流居住推進事業	14
交流イベント推進事業	15
地域環境資源活用推進事業	16
都市農村交流推進事業	17
§ 5 もてなしの心があふれる観光地づくり	
ハイキングコース整備事業	18
観光宣伝事業	19
市長トップセールス事業	20
ふるさと大使事業	21
§ 6 魅力的で安定性のある農林業づくり	
県営畑地帯総合整備事業	22

県営農林漁業揮発油税財源身替農道事業	23
県営中山間地域総合整備事業	24
農業施設整備事業	25
農道保全対策事業	26
農地流動化地域総合推進事業	27
地域農業振興事業	28
バイオマスの郷づくり事業	29
鳥獣害防止電気柵等設置補助事業	30
林道維持管理事業	31

§ 7 桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり

農産物等消費拡大宣伝事業	32
地域ブランド化推進事業	33
地産地消推進事業	34

§ 8 活力ある地域経済づくり

企業立地推進助成金事業	35
小規模企業者小口資金融資促進事業	36

§ 9 安定した就業環境づくり

インターンシップ受け入れ事業	37
シルバー人材センター負担金事業	38

第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり

§ 1 安全・安心のための備えづくり

備蓄食糧整備事業	39
耐震性貯水槽施設整備事業	40
消防団施設管理事業	41
危険物安全指導事務	42
火災予防啓発事務	43
防火対象物安全指導事務	44
福祉災害対策事業	45
青色防犯パトロール事業	46
交通安全対策事業	47
救急通信事業	48
救急隊研修事務	49

§ 2 便利で暮らしやすい生活環境づくり

上水道事業総務事務	50
水道料金改定事業	51
上水道配水管布設事業	52
笛吹畑かん浄水場建設事業	53
水道管路台帳作成事業	54

簡易水道総務事務	55
一宮地区統合整備事業	56
春日居地区統合整備事業	57
道路新設改良事業	58
水路整備事業	59
準用河川改修事業	60
情報化推進事業	61

§ 3 快適で美しい都市づくり

公共下水道整備事業	62
民間建築物吹付けアスベスト対策事業	63
環境美化事業	64

§ 4 限りある資源を大切にす循環型社会づくり

ごみ減量化推進事業	65
資源物回収事業	66
ミックスペーパー・その他プラ回収事業	67
ごみ収集事業	68
ごみ処理事業	69
バイオディーゼル事業	70

§ 5 憩いと癒しの空間づくり

緑化推進事業	71
花のまちづくり推進事業	72

§ 6 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり

成人健康教育事業	73
心の健康相談事業	74
温泉活用健康づくり事業	75
特定健康診査等事業	76
シルバー体操指導員養成事業	77

§ 7 安心して生み育てられる環境づくり

保育所事業	78
学童保育クラブ事業	79
次世代育成支援行動計画策定進行管理事業	80
地域ぐるみ子育て支援事業	81
ファミリーサポートセンター事業	82
病児・病後児保育事業	83
地域子育て支援センター事業	84
つどいの広場事業	85
不妊治療費支援事業	86

§ 8 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	
特定高齢者把握事業	87
通所型介護予防事業	88
地域介護予防活動支援事業	89
生きがいデイサービス事業	90
一人暮らし高齢者見守り事業	91
介護保険事業計画策定進行管理事業	92
介護給付費適正化事業	93

§ 9 障害者の自立を支援する環境づくり	
障害者地域生活支援事業	94
障害者基本計画・障害福祉計画進行管理事業	95
障害者自立支援事業	96

§ 10 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	
国民健康保険賦課徴収事業	97
生活保護就労促進事業	98

第3節 個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり

§ 1 子どもたちの個性を尊重する学校づくり	
子どもと高齢者こころの交流推進事業	99
学校教育ビジョン策定事業	100
学力向上研究事業	101
学校施設耐震改修事業	102
学校防犯施設整備事業	103
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	104
学校大好き事業	105
学校・家庭・地域の連携による食育推進事業	106

§ 2 子どもの健やかな成長を支える環境づくり	
放課後子ども教室事業	107
青少年体験活動講座事業	108
青少年育成事業	109

§ 3 いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	
市民講座事業	110
俳句会事業	111
図書館事業	112

§ 4 身近にスポーツを楽しめる環境づくり	
健康・体力づくり教室事業	113
総合型地域スポーツクラブ設立事業	114
スポーツ振興事業	115

§ 5 地域の文化を育み伝える環境づくり	
文化財保護事業	116
史跡甲斐国分寺跡整備事業	117
文化財活用事業	118
博物館特別展開催事業	119

第4節 将来像実現に向けた取り組み

§ 1 市民の主体的な活動を支えるしくみづくり	
男女共同参画推進事業	120
§ 2 市民と行政のパートナーシップづくり	
まちづくり推進事業	121
市民提案プログラム事業	122
§ 3 親しみやすく機能的な市役所づくり	
ホームページ管理事業	123
行政放送事業	124
住基カード普及促進事業	125
§ 4 健全で安定した行財政基盤づくり	
財政管理事務事業	126
市税等徴収事業	127
契約事務	128
行政改革推進事業	129

5. 実施計画の対象事業の事業費

(単位：千円)

まちづくりの方向及び施策	計画期間中の事業費
第1節 実り多い産業と、人々が集うまちづくり	7,790,416
§ 1 適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり	13,574
§ 2 人が行き交う道路・交通ネットワークづくり	1,322,225
§ 3 機能的で魅力ある市街地づくり	2,929,432
§ 4 人々の交流を盛んにするしくみづくり	635,035
§ 5 もてなしの心があふれる観光地づくり	90,821
§ 6 魅力的で安定性のある農林業づくり	2,644,302
§ 7 桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり	42,203
§ 8 活力ある地域経済づくり	76,074
§ 9 安定した就業環境づくり	36,750
第2節 環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり	15,705,417
§ 1 安全・安心のための備えづくり	306,999
§ 2 便利で暮らしやすい生活環境づくり	3,817,063
§ 3 快適で美しい都市づくり	3,293,714
§ 4 限りある資源を大切にする循環型社会づくり	2,120,364
§ 5 憩いと癒しの空間づくり	15,988
§ 6 健やかで生きいきと暮らせる環境づくり	117,095
§ 7 安心して生み育てられる環境づくり	4,010,719
§ 8 高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり	234,038
§ 9 障害者の自立を支援する環境づくり	1,743,212
§ 10 暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり	46,225
第3節 個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり	1,347,611
§ 1 子どもたちの個性を尊重する学校づくり	325,137
§ 2 子どもの健やかな成長を支える環境づくり	73,695
§ 3 いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり	474,887
§ 4 身近にスポーツを楽しめる環境づくり	76,449
§ 5 地域の文化を育み伝える環境づくり	397,443
第4節 将来像実現に向けた取り組み	172,238
§ 1 市民の主体的な活動を支えるしくみづくり	4,839
§ 2 市民と行政のパートナーシップづくり	65,635
§ 3 親しみやすく機能的な市役所づくり	32,832
§ 4 健全で安定した行財政基盤づくり	68,932

事業計画一覧

総合計画実施計画

事務事業番号 1010201.01

事業名	都市計画マスタープラン策定進行管理事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり
	具体的な施策	「特色ある都市計画の推進」

事業概要	<p>平成4年の都市計画法の改正により、都市計画マスタープランは、市民の意見を反映させながら、市町村独自で定めることが制度化されました。</p> <p>「笛吹市都市計画マスタープラン」は、こうした法改正の趣旨に基づき、笛吹市をとりまく社会経済環境の変化や市民ニーズ、まちづくりの課題などを的確にとらえ、ゆとりと豊かさを真に実感できるまちづくりの実現に向け、将来あるべき都市像やまちづくりの基本的な方向を「都市計画に関する基本的な方針」として、わかりやすく示すことを目的に策定をするものであります。</p> <p>この都市計画マスタープランには、このまちへの愛着と誇りをもち、将来に向けてまちをどのように守り創り、次代を担う子供たちに引き継がれていくのかという想いが込められています。</p> <p>なお、このマスタープランは、都市計画の観点からみた長期的・総合的なまちづくりの施策として位置づけられているため、社会・経済環境や広域的な都市計画の変更等により、まちづくりの方向性に大きな変化が生じた時など必要に応じて計画の見直しを行います。</p> <p>笛吹市都市計画マスタープランの目標年次は、基準年を「笛吹市総合計画」がスタートする平成20年(2008年)とし、その計画期間は、概ね20年後の平成39年(2027年)までとします。また、このマスタープランは都市計画の決定・変更、各種まちづくり事業の実施、地域のまちづくりルールなどを定める際の指針として、さらに市民・企業(事業者等)・行政が共有する「まちづくり指針」としての役割を果たします。</p>

目標・手段	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
	広報、ホームページ、パブリックコメント	素案公開、意見聴取	公開		
	庁内作業部会、策定部会	部会			
	計画策定	策定			
	計画進行管理		進行管理		

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	6,002 千円	千円	千円	
事業費計	6,002 千円	千円	千円			

総合計画実施計画

事務事業番号 1010301.01

事業名	優良農地等確保促進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	適切な土地利用を誘導する計画的なまちづくり
	具体的な施策	「農林業地域の秩序ある土地利用の推進」

事業概要	生産性や収益性の高い農業の確立に向け、安全な農産物を安定的に供給にする農用地の確保が重要とされます。農業生産基盤の整備や認定農業者等の担い手に対する農用地の流動化の推進と、作目別農用地の集団化など効率的な農用地の利用を推進します。
	また、商工業や住宅地等への土地利用を計画的に行いつつ、農業振興地域の整備を進めます。

目標・手段	〔目標〕 農業振興を図りながら、現状の農用地面積4,112haを平成22年4,092haを確保する。				
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
	農振除外申請受付	受付			
	庁内協議	協議	協議	協議	
		↔	↔	↔	
	県協議	協議	協議		
		↔	↔		
縦覧公告	公告		公告		
	↔		↔		
見直しによる農業振興地域確定		確定	確定		

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	2,572 千円	2,500 千円	2,500 千円	
事業費計		2,572 千円	2,500 千円	2,500 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1020101.01

事業名	緊急地方道路整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	具体的な施策	「幹線道路網の整備」

事業概要	<p>交通環境の変化を踏まえつつ、幹線道路網など市内各地へのアクセス性に優れた交通体系の形成に取り組めます。市内へのアクセス性を向上するため、幹線道路網の整備を行う補助事業であり、塩田金沢線(市道一宮3-300号線)の用地取得、改良工事等を行い、幹線道路網の整備を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>(目標) 平成12年度より第2期工事として工事着手し、平成24年度完成を目指します。 L = 650m、W = 12m(車道6m)</p>				
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
	県道交差協議	協議 ↔	詳細協議 ↔		
	河川協議	協議 ↔			
工事	工 事				
		←—————→			

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	支	出	
	地	方	債			
	そ	の	他			
	一	般				
	事業費計		101,878 千円	95,000 千円	75,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1020201.01

事業名	市営バス運行事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	具体的な施策	「公共交通網の整備」

事業概要	<p>合併前より運行していた、一宮地区の「一宮町循環バス」、境川町地区の「境川町巡回ぐるりバス」、芦川地区と石和温泉駅を結ぶ芦川バスの3路線を継承し、市営バスとして運行しています。</p> <p>各路線の運行状況と市民の要望等を調査し、地域の実情に即した交通ネットワークを構築するため、18年度に笛吹市バス交通研究会を開催し、市内バス交通について検討を行い、その報告書をもとに19年度には、市営バス新規3路線について1月より3月まで実証運行しました。20年度は、更に実証運行を継続する中で、期間中のデータを分析・検討し、本格運行への移行、廃止、または代替移動手段の模索等を行い、市内の実情に即した公共交通ネットワークの構築を図ります。</p>
	<p>現在の市営バス路線</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一宮循環バス・境川巡回バス・芦川バス(芦川町～石和温泉駅) ・新規3路線バス(実証運行中) <p>東側路線(石和温泉駅～春日居町駅間) 西側路線(石和温泉駅～石和町富士見地区間)</p> <p>金川原路線(石和温泉駅～釈迦堂遺跡間)</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	市営バスの利用者数	人	18	31,000	42,100	42,700	43,300
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度		備考	
	一宮循環バス	市営バス運行(再編検討)			検討結果を踏まえて運行		
	境川巡回バス	市営バス運行(再編検討)					
	芦川バス	市営バス運行(再編検討)					
	新規3路線バス	検証実行運行 市営バス運行(再編検討)					

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	1,954 千円	1,954 千円	1,954 千円	
	一 般	43,108 千円	43,708 千円	43,708 千円	
	事業費計	45,062 千円	45,662 千円	45,662 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1020202.01

事業名	リニア対策事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	具体的な施策	「公共交通網の整備」

事業概要	<p>平成2年、山梨リニア実験線の事業が着手され、笛吹市内においても、実験線の概要説明、地権者説明会、リニア本線の用地買収、関連地区リニア関連公共事業が実施されました。その後、平成9年の同実験線の一般区間工事凍結発表から10年以上事実的な事業停滞期を経過し、平成19年初頭、事業主体であるJR東海、鉄道・運輸機構等は一般区間工事開始を発表しました。これを受け市は、地元行政区・対策協議会等との調整、工事用道路の建設協議、関連公共事業の推進等の作業を再開しました。事業主体においては、平成25年までに、実験線全線の工事を完成させ、平成28年まで山梨リニア実験線全線での走行実験を行うものです。その後は、営業線経営を担当するであろう(株)JR東海が、自らのイニシアティブにおいて、第1局面として平成37年に首都圏から中京圏までの営業運動を開始する予定であるため、市は、事業主体・山梨県等と十分協議をし、地元住民の立場にたった地域の活性化と利便性の高い交通機関として、新駅の誘致活動に取り組みます。</p> <p>本年度の主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土砂搬出用工事用道路を整備し事業終了後地元生活道路として残す事業(事業費は、国、県費100%) ・土砂運搬ルートに係わる関係機関等との協議調整 ・リニア本線と交差する道水路付け替え協議調整 ・リニア本線工事による水文影響調査の協議調整 ・リニア本線工事に係る仮設作業用道路建設の協議調整 ・環境問題の地元への対応協議調整
	<ul style="list-style-type: none"> ・各種事項のための関係者(団体)との協議調整 60回開催 ・リニア工事用道路用地買収 地権者 50名 ・リニア交差道水路協議 130箇所 ・仮設工事用道路協議 3箇所

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リニア工事用道路建設</td> <td colspan="3">用地買収 工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>リニア本線交差道水路協議</td> <td colspan="3">基本協議 詳細協議</td> <td></td> </tr> <tr> <td>仮設工事用道路協議</td> <td colspan="3">協議、設置対応</td> <td></td> </tr> <tr> <td>各種事項関係団、地元協議</td> <td colspan="3">地元等調整協議</td> <td></td> </tr> <tr> <td>リニア本線協議説明</td> <td colspan="3">地元協議</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	リニア工事用道路建設	用地買収 工事				リニア本線交差道水路協議	基本協議 詳細協議				仮設工事用道路協議	協議、設置対応				各種事項関係団、地元協議	地元等調整協議				リニア本線協議説明	地元協議			
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考																										
	リニア工事用道路建設	用地買収 工事																													
	リニア本線交差道水路協議	基本協議 詳細協議																													
	仮設工事用道路協議	協議、設置対応																													
	各種事項関係団、地元協議	地元等調整協議																													
リニア本線協議説明	地元協議																														

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳				地方道路整備臨時交付金・リニア実験線関連事業費県補助金
	国県支出金	198,500 千円	301,500 千円	301,500 千円	
	地方債	千円	千円	千円	
	その他	千円	千円	千円	
一般	2,461 千円	2,500 千円	2,500 千円		
事業費計	200,961 千円	304,000 千円	304,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1020302.01

事業名	農産物直売所建設事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	人が行き交う道路・交通ネットワークづくり
	具体的な施策	「交通の拠点整備」

事業概要	<p>豊かな自然に恵まれた芦川町地域において、農産物や豊富な山菜は、同地域の大きな魅力となっています。そのため、若彦トンネル開通に併せて、同地域の若彦路沿いに農産物直売所を併設した活性化センターを建設し、農産物・林産物の販売とともにそれを加工した高付加価値型農業の確立を図ります。また、併せて都市農村交流や市内の観光農園を結びつけ、グリーンツーリズムを推進します。</p>
	<p>平成20年度：緊急道路整備改築事業（一般県道富士河口湖芦川線） 平成21年度：農産物直売所を併設した活性化センター建設</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	交通・休憩拠点の数	拠点	19	5	5	6
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度		備考
	県機関等協議	協議・打合せ				
	地元説明会、用地交渉	説明会		他施設運用説明		
	活性化センター設計	センター検討、設計				
	農産物直売所建設		建設	開設		
	地域活動支援事業(拠点整備)			地域活動支援		

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	15,968 千円	15,968 千円	15,968 千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	4,032 千円	49,032 千円	4,032 千円	
事業費計		20,000 千円	65,000 千円	20,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1030101.01

事業名	八千蔵地域等整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	機能的で魅力ある市街地づくり
	具体的な施策	「市街地の整備」

事業概要	<p>八千蔵地域等約5.5haの開発について、甲府市、山梨市、甲州市と協議を進め、八千蔵等地域対策協議会において協議し事業を推進していきます。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4市協議・開発検討委員会</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>協議・検討</td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地買収</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	4市協議・開発検討委員会	←→				協議・検討		←→			用地買収			←→	
手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考																	
4市協議・開発検討委員会	←→																				
協議・検討		←→																			
用地買収			←→																		

財 源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	5,021 千円	千円	千円	
	事業費計	5,021 千円	千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1030101.02

事業名	石和温泉駅周辺整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	機能的で魅力ある市街地づくり
	具体的な施策	「市街地の整備」

事業概要	<p>石和温泉駅は、温泉と桃・ぶどう日本一の郷の鉄道玄関口であり、多くの観光客の交流拠点となっています。しかしながら、駅舎は老朽化が進んでいると同時に駐車場も不足し、パークアンドライド対応もできない状況となっています。このため、石和温泉駅の改築を中心とした周辺整備を行い、機能的で美しい街並の形成とともに、市民の利便性の向上や今後増加が期待される観光客等交流拠点の充実化を進めます。</p>
	<p>H17に「まちづくり事業調査」を実施。 H18に「都市再生交通拠点整備計画」を策定。</p>

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・駅舎の政策: 「まちづくり交付金」を活用(都市再生整備計画の策定、概算要望提出、本要望提出)した事業を実施 ・駅南口から足湯予定地までの温泉散策路の整備の検討 ・駅北口の開設と広場の整備の検討 ・国道140号からのアクセス道路の整備の検討 														
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事前調査・協議</td> <td colspan="3">←—————→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検討</td> <td></td> <td colspan="2">←—————→</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	事前調査・協議	←—————→				検討		←—————→	
手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考											
事前調査・協議	←—————→														
検討		←—————→													

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	支出金	千円	
地		方	債	千円	千円	千円
そ		の	他	千円	千円	千円
一		般		3,000 千円	千円	千円
事業費計			3,000 千円	千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1030102.01

事業名	峡東都市計画事業石和駅前土地区画整理事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	機能的で魅力ある市街地づくり
	具体的な施策	「市街地の整備」

事業概要	石和駅前土地区画整理事業は石和温泉駅南側の約13haを施行地区とし、平成4年4月に事業認可を受け、平成24年度の完成を目途としています。
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	市街地のバリアフリー化された歩道延長	m	19	1,670	1,670	1,700	1,750
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考		
	街区画地確定測設測量	測量					
	電線共同溝工事	設計 工事					
	道路舗装築造工事	設計 工事					
	電気通信施設等移転補償	補償契約					
	建築物移転		移転				
	公共施設整備			整備			

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	7,150 千円	千円	千円	
	地 方 債	60,300 千円	千円	千円	
	そ の 他	5,491 千円	千円	千円	
	一 般	117,470 千円	96,000 千円	116,000 千円	
事業費計	190,411 千円	96,000 千円	116,000 千円		

土地地区画整理事業(国庫)補助金・地方道路整備臨時交付金 公共団体土地地区画整理事業県補助金

総合計画実施計画

事務事業番号 1040101.01

事業名	国際友好都市親善交流事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	具体的な施策	「内外の交流促進」

事業概要	<p>合併以前より友好関係にある、ドイツ、バート・メルгентハイム市、フランス、ニュー・サンジョルジュ市、中国、肥城市との交流を行っています。</p> <p>肥城市とは「備忘録」を、バート・メルгентハイム市とは「友好交流約定書」を取り交し、各分野での民間レベルでの交流を促進することを確認しました。ニュー・サンジョルジュ市とは、友好継続の意向を確認済みなので、今後は調印を含めた交流方針についての検討を進めます。また、市民主体の国際交流協会や、関係部署との連携により民間の主体性が発揮できるような事業を展開します。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>友好都市交流者数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>600</td> <td>600</td> <td>600</td> <td>650</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			友好都市交流者数	人	19	600	600	600	650
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
友好都市交流者数	人	19	600	600	600	650																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・民間交流を見本に相互交流を進めます。 ・特産品、景勝地の紹介 ・イベント交流を行います。 																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		2,069 千円	7,500 千円		7,500 千円
事業費計			2,069 千円	7,500 千円	7,500 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1040103.01

事業名	芦川町交流居住推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	具体的な施策	「内外の交流促進」

事業概要	<p>過疎地域である芦川町では人口の減少と共に空き家や遊休農地が増加しており、過疎に加え、防犯や景観面での対策が課題となっています。このため、それらを活用した都市住民等との交流と居住推進について、平成18年度に総務省からモデル地区の選定を受け、基礎資料収集などを実施しました。平成19年度には調査検討を進めるとともに推進組織の設置と、地域住民や空き家所有者への事業説明、先進地視察、空き家活用プランの作成を行いました。平成20年度以降は、地域の事業組織の設立と事業に対する地域住民の意識醸成を基本とした事業展開を図ります。</p> <p>交流居住を求める全国の都市住民に対して、ポータルサイトに交流居住に関する情報をはじめ、観光情報などを掲載し市のPRを行うことにより、過疎地域はもとより市内全域の活性化を進めます。</p>

目標・手段	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
	地域住民の参画誘導	参画誘導 ←→			
	既存施設を利用した交流プログラムの実施	交流 ←→			
	活性化センター建設に係る関係機関調整	調整 ←→			
	活性化センターの施設の検討、用地取得	検討、用地取得 ←→			
	活用可能な空き家探し、活用実験		空き家探し、活用 ←→		
	推進組織づくり、交流事業実施			事業実施 ←→	

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
		地 方 債	千円	千円		千円
		そ の 他	2,000 千円	千円		千円
		一 般	1,071 千円	6,000 千円		6,000 千円
事業費計	3,071 千円	6,000 千円	6,000 千円			

総合計画実施計画

事務事業番号 1040200.5

事業名	交流イベント推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	具体的な施策	「交流機会の充実」

事業概要	<p>豊かな資源を生かしたイベントを開催し、多様な交流の展開を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桃の花祭り: 4月上旬に桃の花をテーマに春まつりが開かれます。甲斐一宮国分寺跡地に花見会場を設営し、総合案内所において観光客の案内を行います。また、メインである川中島合戦戦国絵巻や各地区でのまつり、甲斐一宮大文字焼、笈形焼の点灯もあります。 ・花火大会: 8月21日に石和温泉まつり花火大会が実施されます。昨年度より有料観覧席を販売し、安全で安心な花火大会を開催します。 ・ハウス桃園花見: 日本で一番早い桃の花見を石和町富士見地区で行います。マスコミ等を通して全国へのPRを行います。 ・石和鶉飼: 7月中旬から8月19日の月、木、土、日曜日に伝統の鶉飼を実演します。鶉匠が川に入り鶉を操る徒歩鶉は全国的にも珍しく、笛吹川の夏の風物詩となっています。 ・各地区夏祭り 等
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光客数</td> <td>万人</td> <td>18</td> <td>360</td> <td>385</td> <td>398</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>宿泊客数</td> <td>万人</td> <td>18</td> <td>110</td> <td>117</td> <td>121</td> <td>125</td> </tr> </tbody> </table> <p>・桃の花祭り: 都内で桃の花まつりキャンペーン(桃の枝配り)、HP、新聞雑誌広告等でのPR活動。また県外からの観光客の二次交通として桃の花バスを運行するほか、「Rと連携し「駅からハイキング」を実施し集客を図ります。</p> <p>・花火大会: 安全で安心な花火大会開催のため、有料観覧席を設ける。エージェント、旅館組合等への予約販売を行います。</p> <p>・ハウス桃園花見: 日本一早く、天候に左右されない桃の花見をマスコミを通じて全国にPRするほか、エキスカーション等で旅行エージェントに事業の説明を行う。前年度比50%増を目標とします。</p> <p>・石和鶉飼: 平成20年度は全国鶉飼サミットが笛吹市において開催される。これを期に笛吹川石和鶉飼を全国にPRします。</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	観光客数	万人	18	360	385	398	410	宿泊客数	万人	18	110	117	121	125
基本計画の指標	単位			基準																				
		年度	20	21	22																			
観光客数	万人	18	360	385	398	410																		
宿泊客数	万人	18	110	117	121	125																		

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名		
	財源内訳	国	県	支出	金		千円	千円
		地	方	債			千円	千円
		そ	の	他	50,230		5,000	5,000
		一	般	104,097	170,512		170,512	
事業費計		154,327	175,512	175,512				

総合計画実施計画

事務事業番号 1040203.01

事業名	地域環境資源活用推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	具体的な施策	「交流機会の充実」

事業概要	<p>桃・ぶどうなどの優れた農産物の一層なイメージアップと消費拡大並びに観光客の増加を図るため、生産基盤周辺の豊かな自然環境や農村環境の資源活用を行い、笛吹市八代町岡地内 四ツ沢川の河川敷へホタル水路や観賞用歩道等を整備してホタルの里づくり事業を進めます。また本事業の実施にあわせ、四季を通じて美しい農村地帯や、多くの山々を有する自然豊かな本市を紹介することにより、県内外からの観光客の増加に繋がります。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準			
	単位	年度	20	21	22	
	人	19	100	500	700	1,000
	四ツ沢川のホタルの里における観察者数					
	<ul style="list-style-type: none"> ・旅館組合等関係機関と連携 ・ホタルの育成、生息できる環境の整備を市民グループと協働 ・間近で観察できるように、ほたるの水路、観賞用歩道、調整池の整備 					

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	45,500 千円	千円	千円	
	地 方 債	40,000 千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	6,202 千円	千円	千円	
	事 業 費 計	91,702 千円	千円	千円	農産漁村活性化プロジェクト支援交付金

総合計画実施計画

事務事業番号 1040203.02

事業名	都市農村交流推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	人々の交流を盛んにするしくみづくり
	具体的な施策	「交流機会の充実」

事業概要	都市農村交流を図るため都市部の児童を対象として、笛吹市内の児童との交流を行ないながら農業体験や地域資源を活用した体験プログラムを体験するとともに、互いに農村、都市の魅力を感じ、交流し合う喜び、楽しさなどを体験する事業です。また、桃の袋かけ作業から桃の収穫作業を行う桃の木オーナーとして、自ら農業の体験ができる事業を実施いたします。本事業を通して、更なる日本一の桃の郷を全国にPRするとともに消費拡大に繋げていきます。
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	20	21	22		
	都市農村農業体験交流者数	人	19	0	80	100	100
	<ul style="list-style-type: none"> 市内の小学生の参加 圃場の確保 交流の場の提供 						

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	1,000 千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	650 千円	650 千円	千円	
一 般	1,271 千円	2,271 千円	千円		
事業費計	2,921 千円	2,921 千円	千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1050102.01

事業名	ハイキングコース整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	もてなしの心があふれる観光地づくり
	具体的な施策	「資源を活かした観光メニューづくり」

事業概要	<p>本市は、58パーセントを山林が占めており、その美しい山々は、大勢の観光客が訪れ、美しい自然を満喫しています。市内の9つの山梨百名山を中心としたハイキングコースを計画的に整備を行い、安全なハイキングを楽しんでいただくために、本事業を進めるものです。</p> <p>登山道の整備、下草刈り、案内板の設置等を実施し、素晴らしい富士山の眺望や甲府盆地、南アルプスを堪能していただきます。</p> <p>また、観光客、宿泊客の増加に繋げていきます。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハイキングコース整備数</td> <td>コース</td> <td>19</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			ハイキングコース整備数	コース	19	3	7	11	15
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
ハイキングコース整備数	コース	19	3	7	11	15																		
	<ul style="list-style-type: none"> ハイキングコースの紹介 市のホームページによる林道情報やマップによるコースの紹介をします。 JRとの連携で行う「JRいっしょに小さな旅トッキング事業」により県外の登山者に笛吹市の山の紹介をします。 トレッキングマップの配布 観光案内所、旅館組合、各支所、山梨県観光物産連盟等の関係機関にマップを設置します。 観光キャンペーン時に配布します。 案内板の設置 安全なトレッキングを体験していただくために、年次計画により案内板を設置します。 年間4カ所の新設、更新します。 																							

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	30 千円	千円	千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	2,125 千円	2,125 千円	2,125 千円
	事業費計	2,155 千円	2,125 千円	2,125 千円

総合計画実施計画

事務事業番号 1050301.02

事業名	観光宣伝事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	もてなしの心があふれる観光地づくり
	具体的な施策	「プロモーション活動の展開」

事業概要	<p>JR各社及び山梨県大型観光キャンペーン推進協議会・各自治体などが中心となり、山梨県を目的地(ディステーション)として、全国から山梨県への集客を行うものです。実施期間中、温泉・果実・歴史・自然など本市が持つ観光資源のPRを行い、イベント等企画し集客に努め、継続的誘客を図ります。</p> <p>JR東日本が発行する60万部と山梨大型観光キャンペーンが発行する60万部の企画書を中心にPRを行い、笛吹市観光連盟・各地域観光協会及び、各種団体の参加・協力を求めてイベントを実施し、誘客を図るとともに、併せて笛吹市の知名度を上げることにより、宿泊、観光客の増加に繋がります。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	観光ボランティア登録者数	人	19	12	15	15	20
	フィルムコミッションによる誘致件数	人	18	5	8	8	10
	20年度ディステーションキャンペーン ・4月イベント...7企画 ・5月イベント...1企画 ・6月イベント...2企画 ・4月～6月通しイベント...1企画 ・JR石和温泉駅利用者前年比2割増 ・石和温泉宿泊者数前年比1割増						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	27,970 千円	27,500 千円	27,500 千円	
事業費計		27,970 千円	27,500 千円	27,500 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1050302.01

事業名	市長トップセールス事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	もてなしの心があふれる観光地づくり
	具体的な施策	「プロモーション活動の展開」

事業概要	<p>市長がトップセールスマンとして日本一のもも、ぶどうなどの農産物の消費宣伝並びに石和、春日居温泉郷の観光地の宣伝をします。また、近年は、外国において、ももなどの果実の消費が高まっていることに伴い、外国へも出向き、消費宣伝を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">基本計画の指標</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">単位</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">基準</th> <th style="text-align: center;">20</th> <th style="text-align: center;">21</th> <th style="text-align: center;">22</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">年度</th> <th style="text-align: center;">20</th> <th style="text-align: center;">21</th> <th style="text-align: center;">22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">観光客数</td> <td style="text-align: center;">万人</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">360</td> <td style="text-align: center;">385</td> <td style="text-align: center;">398</td> <td style="text-align: center;">410</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">宿泊客数</td> <td style="text-align: center;">万人</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">110</td> <td style="text-align: center;">117</td> <td style="text-align: center;">121</td> <td style="text-align: center;">125</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度	20	21	22	観光客数	万人	18	360	385	398	410	宿泊客数	万人	18	110	117	121	125
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22																						
年度			20	21	22																											
観光客数	万人	18	360	385	398	410																										
宿泊客数	万人	18	110	117	121	125																										
手段	<ul style="list-style-type: none"> ・企画立案 ・国内外関係各機関等協議 ・市長消費宣伝(トップセールス) ・4月～6月通しイベント...1企画 ・もも、ぶどう消費拡大 ・観光客、宿泊客増加 <p>予算は観光宣伝事業に計上(再掲)</p>																															

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	27,970 千円	27,500 千円	27,500 千円	
	事 業 費 計	27,970 千円	27,500 千円	27,500 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1050304.01

事業名	ふるさと大使事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	もてなしの心があふれる観光地づくり
	具体的な施策	「プロモーション活動の展開」

事業概要	<p>本市出身者及び本市にゆかりのある方々を「笛吹市ふるさと大使」に委嘱するとともに、ふるさと大使の活動を通して、観光宣伝などの情報発信を進めます。</p> <p>現在13名のふるさと大使は、各分野で活躍されている方々であり、定期的な意見交換を実施することにより相互の情報交換を行っていきます。</p> <p>また、笛吹市のイベントに参加いただくと共に県外において笛吹市をPRしていただきます。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光客数</td> <td>万人</td> <td>18</td> <td>360</td> <td>385</td> <td>398</td> <td>410</td> </tr> <tr> <td>宿泊客数</td> <td>万人</td> <td>18</td> <td>110</td> <td>117</td> <td>121</td> <td>125</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ふるさと大使の選定：県外で活躍されている人材の発掘 ・ふるさと大使委嘱：選定された人物をふるさと大使として委嘱 ・ふるさと大使による観光宣伝：笛吹市内のイベントへの参加、広報紙等による情報提供により県外での観光宣伝の依頼及びふるさと大使との共同事業の検討</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	観光客数	万人	18	360	385	398	410	宿泊客数	万人	18	110	117	121	125
基本計画の指標	単位			基準																				
		年度	20	21	22																			
観光客数	万人	18	360	385	398	410																		
宿泊客数	万人	18	110	117	121	125																		

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	230 千円	500 千円	500 千円	
事業費計			230 千円	500 千円	500 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1060101.03

事業名	県営畑地帯総合整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業基盤の整備」

事業概要	<p>活力ある農業を振興するため、県営土地改良事業を積極的に導入し、農業の生産基盤の充実を図り、農業の活性化に努めるとともに、樹園地の農道・水路等の改修・整備を行います。</p>
	<p>本事業での市の負担割合は総事業費の25%です。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th>整備地区</th> <th>事業実施年度</th> <th>全体事業費(千円)</th> <th>受益面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>御坂大野寺地区</td> <td>(H11～H20)</td> <td>945,000</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>一宮北部地区</td> <td>(H14～H21)</td> <td>1,774,000</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>春日居第1地区</td> <td>(H17～H22)</td> <td>800,000</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>境川寺尾地区</td> <td>(H11～H20)</td> <td>1,354,000</td> <td>62.6</td> </tr> <tr> <td>笛吹川左岸地区</td> <td>(H20～H25)</td> <td>1,750,000</td> <td>360</td> </tr> </tbody> </table>	整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)	御坂大野寺地区	(H11～H20)	945,000	66	一宮北部地区	(H14～H21)	1,774,000	122	春日居第1地区	(H17～H22)	800,000	54	境川寺尾地区	(H11～H20)	1,354,000	62.6	笛吹川左岸地区	(H20～H25)	1,750,000	360
	整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)																					
	御坂大野寺地区	(H11～H20)	945,000	66																					
	一宮北部地区	(H14～H21)	1,774,000	122																					
	春日居第1地区	(H17～H22)	800,000	54																					
	境川寺尾地区	(H11～H20)	1,354,000	62.6																					
	笛吹川左岸地区	(H20～H25)	1,750,000	360																					

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	179,700 千円	154,000 千円	154,000 千円	
	そ の 他	5,600 千円	4,000 千円	4,000 千円	
	一 般	40,150 千円	42,000 千円	42,000 千円	
	事業費計	225,450 千円	200,000 千円	200,000 千円	県営担い手育成畑地帯総合整備事業

総合計画実施計画

事務事業番号 1060101.04

事業名	県営農林漁業揮発油税財源身替農道事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業基盤の整備」

事業概要	<p>桃、ぶどう日本一の郷を維持するため、県営土地改良事業を積極的に導入し、農業の生産基盤の充実に図り活性化に努めます。県峡東農務事務所で計画を進めている高規格農道整備で、山間地域の優良農地を結ぶ基幹農道建設により、地域農産物の広域・高速出荷を可能とさせる道路整備事業を行います。</p>
	<p>本事業での市の負担割合は総事業費の1/6です。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th>整備地区</th> <th>事業実施年度</th> <th>全体事業費(千円)</th> <th>受益面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東八中央東地区</td> <td>(H15～H21)</td> <td>1,417,000</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>釈迦堂地区</td> <td>(H11～H20)</td> <td>1,793,000</td> <td>377</td> </tr> </tbody> </table>	整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)	東八中央東地区	(H15～H21)	1,417,000	155	釈迦堂地区	(H11～H20)	1,793,000	377
	整備地区	事業実施年度	全体事業費(千円)	受益面積(ha)									
東八中央東地区	(H15～H21)	1,417,000	155										
釈迦堂地区	(H11～H20)	1,793,000	377										
<ul style="list-style-type: none"> ・測量・設計・地権者説明会 ・地権者土地用地交渉 ・契約・工事 													

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	
	地 方 債	67,600 千円	39,200 千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	7,650 千円	4,550 千円	千円	
	事業費計	75,250 千円	43,750 千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1060101.05

事業名	県営中山間地域総合整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業基盤の整備」

事業概要	<p>県で市町村の要望に基づき樹園地内農道等の農村基盤整備や交流施設・農業活性化施設等の整備を行う事業です。 市では事業費の15%を支出します。また、事業実施に伴う地元との調整や用地買収事務も担当します。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th>整備地区</th> <th>事業実施地区</th> <th>全体事業費(千円)</th> <th>受益面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>八代地区</td> <td>(H16～H21)</td> <td>1,301,000</td> <td>61.7</td> </tr> <tr> <td>芦川地区</td> <td>(H16～H21)</td> <td>1,051,000</td> <td>23.9</td> </tr> </tbody> </table>				整備地区	事業実施地区	全体事業費(千円)	受益面積(ha)	八代地区	(H16～H21)	1,301,000	61.7	芦川地区	(H16～H21)	1,051,000	23.9
	整備地区	事業実施地区	全体事業費(千円)	受益面積(ha)												
八代地区	(H16～H21)	1,301,000	61.7													
芦川地区	(H16～H21)	1,051,000	23.9													
	<ul style="list-style-type: none"> ・地権者説明会の実施 ・用地交渉事務 															

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方債	43,800 千円	32,250 千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	3,700 千円	15,250 千円	千円	
事業費計			47,500 千円	47,500 千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1060101.11

事業名	農業施設整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業基盤の整備」

事業概要	<p>活力ある農業を振興するため、笛吹市一円の行政区等の要望等を踏まえ整備の必要な箇所を精査し、その緊急性・費用対効果等も考えながら年次的に農業基盤を整備していきます。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市農道整備総延長(市単独)</td> <td>m</td> <td>6,900</td> <td>7,900</td> <td>8,900</td> <td>9,900</td> </tr> </tbody> </table> <p>計画に基づき実施 関係地権者及び関係機関との調整や協議を行います。</p>	基本計画の指標	単位	基準			19年度	20年度	21年度	22年度	市農道整備総延長(市単独)	m	6,900	7,900	8,900	9,900
基本計画の指標	単位			基準												
		19年度	20年度	21年度	22年度											
市農道整備総延長(市単独)	m	6,900	7,900	8,900	9,900											

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		25,000 千円	千円		千円
		地 方 債		370,000 千円	415,000 千円		415,000 千円
		そ の 他		9,000 千円	千円		千円
		一 般		65,024 千円	55,000 千円		55,000 千円
事業費計			469,024 千円	470,000 千円	470,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1060101.07

事業名	農道保全対策事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業基盤の整備」

事業概要	<p>金川曾根広域農道は、完成後かなりの年数が経過し、道路、橋梁などの老朽化が進んでいるので、機能診断を行うとともに、損傷の著しい部分の補修工事を進めます。平成20～21年度で金川曾根隧道の補修を行います。</p> <p>また、橋梁の事業診断を平成20年度～24年度において行います。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>総事業費 280,000千円(事業費の27.5%(77,000千円)を甲府市と笛吹市が負担)</p> <p>事務費 14,000千円(事務費の27.5%(3,500千円)を甲府市と笛吹市が負担)</p>															
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金川曾根隧道補修工事</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">工 事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機能診断(橋梁)</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">診 断</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	金川曾根隧道補修工事	工 事				機能診断(橋梁)	診 断			
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考											
金川曾根隧道補修工事	工 事															
機能診断(橋梁)	診 断															

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		24,581 千円	15,000 千円		千円
	事業費計		24,581 千円	15,000 千円	千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1060301.01

事業名	農地流動化地域総合推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業経営の支援」

事業概要	<p>認定農家及び担い手の育成及び遊休農地の解消を図るため、農用地の流動化を推進するとともに、借り手農家に対して奨励金を交付します。農業の規模拡大を目指す借り手農業者の登録、遊休農地の掘り起こし、農地の斡旋などを行い、利用権の設定を進めます。また、遊休農地の減少に努め、生産性の高い農業経営を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	認定農業者数	人	18	478	553	628	703
	農地流動化率	%	18	5.4	5.7	6.1	6.4
	遊休農地面積	ha	19	157	151	146	141
	<ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地調査、台帳作成 ・認定農業者絞込み ・遊休農地認定農業者、担い手農家への斡旋 ・流動化の推進、遊休農地解消、農村地帯自然景観の保全 						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	7,060 千円	7,000 千円	7,000 千円	
事業費計		7,060 千円	7,000 千円	7,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1060302.03

事業名	地域農業振興事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業経営の支援」

事業概要	<p>農業を振興するため、県のやまなしリーディング農業確立支援事業、環境保全型農業と市の遊休農地解消活用推進事業によって、遊休農地の解消を進めます。また、5年以上の農用地の利用権の設定をする農業者、農業団体などを対象に補助金を交付するとともに、本事業を通して、農地の流動化率の向上、遊休地面積の減少、認定農業者の育成に努めます。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度		20	21	22
	認定農業者数	人	18	478	553	628	703
	農地流動化率	%	18	5.4	5.7	6.1	6.4
	遊休農地面積	ha	19	157	151	146	141
	<ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地調査、台帳作成 ・認定農業者絞込み ・遊休農地認定農業者、担い手農家への斡旋 ・流動化の推進、遊休農地解消、農村地帯自然景観の保全 						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金	6,450 千円	7,000 千円	7,000 千円		やまなし果樹産地施設等整備事業費補助金他
		地 方 債	千円	千円	千円		
		そ の 他	千円	千円	千円		
		一 般	2,389 千円	4,200 千円	4,200 千円		
	事業費計	8,839 千円	11,200 千円	11,200 千円			

総合計画実施計画

事務事業番号 1060304.01

事業名	バイオマスの郷づくり事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業経営の支援」

事業概要	<p>バイオマスタウンを形成すべく、従来の取り組みをベースとして、バイオマスの出し手、受け手の双方に新たな参加者を取り込み、より大きな取り組みへと発展させることを基本方針とする「バイオマスタウン構想」を活用します。目指すべき将来像を、『農と食と微生物を活かした地域ぐるみで取り組むバイオマスの郷づくり』として、バイオマスである生ごみや果樹剪定枝を堆肥化し、農業資源として農家、一般家庭へ提供するなど循環型社会の構築を図るとともに、有用微生物の活用による土づくり(無化学肥料有機栽培)を中心とした環境保全型農業を推進します。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>ボランティア団体による学習会の開催 12回 地区及び学校に大型生ごみ処理機の設置 3台 剪定枝粉碎機共同購入補助 20台 10,000,000円 一般家庭生ごみ収集システムの構築 1地区(100戸) ・大型生ごみ処理機の設置 ・剪定枝粉碎機共同購入補助</p>
--------------	--

財源	実施年度			補助事業名	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
財源内訳	国 県 支 出 金	12,905 千円	12,000 千円	5,000 千円	地域バイオマス利 活用交付金
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	24,054 千円	23,000 千円	10,000 千円	
	事業費計	36,959 千円	35,000 千円	15,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1060306.01

事業名	鳥獣害防止電気柵等設置補助事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「農業経営の支援」

事業概要	<p>農産物を鳥獣から保護し、優良農地の確保及び生産性の高い農産物を推進するため、有害鳥獣による農作物の被害を防止します。対策としましては、各地区猟友会と密に連携を図りながら、檻等の設置による捕獲を行います。また、獣害防止柵の原材料の支給、電気柵等の設置などを行うことにより、被害を未然に防止するとともに、農業の振興を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・猪、カラスなどによる農産物の被害量の減少 ・鳥獣害被害地帯の実態調査 ・被害農家台帳作成、図面作成 ・各地区猟友会への有害鳥獣捕獲の委託 ・原材料支給による獣害防止柵の設置 ・電気柵等の設置に対する補助金交付
--------------	--

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	350 千円	625 千円	625 千円	特定鳥獣保護管理事業費補助金
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	8,229 千円	8,375 千円	8,375 千円	
	事業費計	8,579 千円	9,000 千円	9,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1060401.01

事業名	林道維持管理事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	魅力的で安定性のある農林業づくり
	具体的な施策	「林業の新たな展開」

事業概要	<p>芦川町地域では古くから林業が盛んに営まれてきましたが、近年は、木材価格の低迷、過疎、高齢化により林業経営が困難になり、森林管理及び整備が衰退している状況です。しかし、林野率90%を超える芦川町地域においては、森林整備への関心は高く、農閑期には枝打ち、間伐作業も行われており、森林の荒廃防止の面からも林道整備が強く求められています。平成5年度に林業振興を目的に芦川町鶯宿から中芦川を結ぶ林道開設事業に着手していますが、今後も森林の荒廃防止及び林業の振興を図るため、本事業を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	間伐済みの面積率	%	19	6.15	6.55	7.01	7.54
	・林道鶯宿・中芦川を平成25年度までに開設する。						
目標・手段	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考		
	林業者(地権者)説明会	説明会	説明会	説明会			
	測量設計	設計	設計	設計			
	林道工事	工事	工事	工事			
	予定開設延長:() 内事業の進捗率	180m(50%)	150m(53%)	350m(58%)			

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	32,350 千円	32,350 千円	32,350 千円	流域公益保全林整備事業
		地 方 債	32,200 千円	16,000 千円	16,000 千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	25,860 千円	1,650 千円	1,650 千円	
事業費計		90,410 千円	50,000 千円	50,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1070101.01

事業名	農産物等消費拡大宣伝事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり
	具体的な施策	「笛吹ブランドの確立」

事業概要	<p>笛吹市で生産された農産物を首都圏中心に各種イベント事業の開催や大手スーパー、百貨店、スタジアムなどに出展し、消費及び販路の拡大を目的に消費宣伝を実施いたします。また、旅館組合、JAなど各種団体などとも連携を図りながら桃、ぶどうの消費宣伝を通して本市と紹介を行うとともに、観光客、宿泊客の増加に繋げていきます。</p>
-------------	---

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	桃の収穫量	t	18	22,900	22,900	22,900
	ぶどうの収穫量	t	18	14,400	14,400	14,400
	桃の海外出荷量	t	18	70	90	100
	<ul style="list-style-type: none"> 消費宣伝箇所の開拓 関係機関等協議 消費宣伝の実施 					

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	50 千円	80 千円	80 千円	
		一 般	5,367 千円	5,920 千円	5,920 千円	
事業費計		5,417 千円	6,000 千円	6,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1070102.01

事業名	地域ブランド化推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施 策	桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり
	具体的な施策	「笛吹ブランドの確立」

事業概要	<p>JAなど関係諸団体と連携し、既存の地域ブランドを活かしつつ「笛吹ブランド」を確立し、本市で生産されている農産物のPR活動を展開するとともに、「桃、ぶどう日本一の郷」を象徴できるような事業展開と農産物に付加価値をつけるため、加工品の開発に取り組みます。また、桃の新品種の導入など新たな特産品を発掘、開発、研究を進め、農産物のブランド化を推進します。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	桃の収穫量	t	18	22,900	22,900	22,900
	ぶどうの収穫量	t	18	14,400	14,400	14,400
	桃の海外出荷量	t	18	70	90	95
	<ul style="list-style-type: none"> ・消費宣伝箇所の開拓 ・関係機関等協議 ・消費宣伝の実施 					

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	2,299 千円	2,300 千円	2,300 千円	
事業費計		2,299 千円	2,300 千円	2,300 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1070201.01

事業名	地産地消推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	桃・ぶどう日本一を誇れる郷づくり
	具体的な施策	「桃・ぶどうの販路拡大」

事業概要	<p>全国で多発した食の安全と信用性を損なう事例により市民の「食」に対する関心が高まるにつれ地産地消が注目されています。市では地域農業の活性化と新たな販売ルートの確保のため、地元で収穫された安全で安心な農産物を地元の消費者に提供することを目的に市内に農産物直売所を3箇所、農産物加工センターを2箇所設置して「食」の地産地消事業を推進しています。</p> <p>市内の農産物直売所、加工センターを核とした地産地消の推進に努めるとともに、それ以外の分野においても市内にある産業・商業・工業等の連携による地産地消の推進のあり方や限られた区域での流通を幅広い角度で検討するため、笛吹市地産地消推進検討組織を設立します。</p> <p>このなかで、生産者団体、消費者、事業者、学校及び市が一体となった地産地消を推進するため、地域産業を取り巻く環境の変化に対応した事業の展開や、地域住民のほか市内にある宿泊施設や商工業関連施設への安全で安心な農産物・加工製品等の供給及び販売に関する市内流通システムの構築、地元農産物を利用した食育の推進による健全な食生活の実現等、食文化の大切さと健康で豊かな市民生活の形成に資するために地産地消推進計画の策定に取り組みます。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直売所での売上高</td> <td>千円</td> <td>18</td> <td>83,000</td> <td>85,000</td> <td>87,000</td> <td>89,000</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	直売所での売上高	千円	18	83,000	85,000	87,000	89,000
	基本計画の指標			単位	基準												
年度		20	21		22												
直売所での売上高	千円	18	83,000	85,000	87,000	89,000											
<p>(目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消推進研究会の開催 4回(先進地研修を含む。) ・市内農産物直売所での地産地消推進イベントを開催して地産地消の推進を図る。 年4回 																	

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		7,887 千円	5,000 千円		5,000 千円
事業費計			7,887 千円	5,000 千円	5,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1080102.01

事業名	企業立地推進助成金事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	活力ある地域経済づくり
	具体的な施策	「優良企業の誘致」

事業概要	農用地との調整を図りながら、農工団地を活用した産業用地を確保し、企業立地促進助成に該当する優良企業の誘致を進めます。また、市内において製造業等の立地事業を行なう企業に対して助成することにより、企業立地を促進し、雇用機会の拡大を図り、就業環境の整備と地域経済の活性化を進めます。
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準			20	21	22
		単位	年度					
	農工団地入居企業数	企業	18	23	25	25	27	
	<ul style="list-style-type: none"> 農用地の選定 地権者等説明会開催 農振計画から除外 優良企業選定 農振計画解除 企業決定、入居 							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	千円	40,000 千円	20,000 千円	
事業費計		千円	40,000 千円	20,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 1080201.01

事業名	小規模企業者小口資金融資促進事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	活力ある地域経済づくり
	具体的な施策	「中小企業の自立促進」

事業概要	<p>小規模企業者に対する小口資金融資促進のための利子補助等を支援する事により小規模企業者の自立促進を図るとともに、商工業の振興に寄与する事業です。</p> <p>小規模企業者小口資金融資促進事業 - 従業員20名以下(商業及びサービス業5名以下)の小規模企業者を対象とした限度額750万円の無担保無保証の融資制度で、保証金及び利子の補助金のほか、損失補償金、審査委員会経費、保証業務を行なう信用保証協会の運営の補助を行います。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小口資金融資件数</td> <td>件</td> <td>18</td> <td>14</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			小口資金融資件数	件	18	14	18	21	26
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
小口資金融資件数	件	18	14	18	21	26																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・小規模企業者台帳作成 ・商工会との連携 ・事業説明 ・小規模企業者融資促進事業申請、交付決定 																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般	4,758	千円	5,358		千円
事業費計		4,758	千円	5,358	千円	5,958	千円

総合計画実施計画

事務事業番号 1090102.01

事業名	インターンシップ受け入れ事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	安定した就業環境づくり
	具体的な施策	「安定した就業への支援」

事業概要	<p>企業や関係機関と連携して、安定的な雇用機会の確保や労働環境の改善を促進するとともに、仕事や就業に関するサポート体制を構築し、青少年の就業体験や就業学習、県内大学インターンシップ等の機会や各種相談体制の充実に努めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>・インターンシップ等の機会の創出及び各種相談体制の充実</p>
--------------	------------------------------------

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	千円	千円	千円	
		事業費計	千円	千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 1090102.03

事業名	シルバー人材センター負担金事業	
施策体系	まちづくりの方向	実り多い産業と人々の集うまちづくり
	施策	安定した就業環境づくり
	具体的な施策	「安定した就業への支援」

事業概要	<p>雇用就業機会の充実のため、健康で働く意欲のある高齢者に臨時的、短期的な就労の場を提供するシルバー人材センター事業を支援し、生きがいの充実、社会参加の促進を図ります。</p> <p>また、地域の特色を生かした就業の確保のため、農作業援農システムの積極的な取り組みや福祉、家事援助事業を推進のための支援を行います。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シルバー人材センターへの登録者数</td> <td>件</td> <td>18</td> <td>423</td> <td>450</td> <td>460</td> <td>470</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	シルバー人材センターへの登録者数	件	18	423	450	460	470
	基本計画の指標			単位	基準												
年度		20	21		22												
シルバー人材センターへの登録者数	件	18	423	450	460	470											
	<p>高齢者の雇用就業機会の充実や地域の特色を生かした就業の確保などを推進するためシルバー人材センターを支援します。</p>																

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		13,000 千円	12,350 千円		11,400 千円
事業費計			13,000 千円	12,350 千円	11,400 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2010102.01

事業名	備蓄食糧整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「災害への対策」

事業概要	<p>災害発生時における災害救急体制について、消防本部や警察署等関係機関と連携を図りながら万全を期するとともに、大規模地震災害時の備蓄食糧を購入します。</p> <p>備蓄食糧:アルファー米(13,000食)、長期保存(5年間)が可能であり、年次計画で備蓄していく必要があります。大規模災害に備え、緊急時の食糧を備蓄します。平成19年度備蓄食糧数は概ね4,500食です。</p> <p>備蓄毛布:年次計画に基づき備蓄します。平成19年1月備蓄毛布数は2,161枚です。</p> <p>備蓄トイレ:現在135基の簡易トイレがあり、平成20年度には175基の購入を計画しています。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標	単位	年度	基準	20	21	22
	地域防災訓練参加延べ人数	人	19	13,197	13,500	13,800	14,100
	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害等緊急時における備蓄品食糧(50,000食) 毛布(10,000枚) ・年次計画に基づくトイレの確保 						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国	県	千円	千円		千円
		地	方	千円	千円		千円
		そ	の	千円	千円		千円
		一	般	2,500 千円	2,500 千円		2,500 千円
事業費計		2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円			

総合計画実施計画

事務事業番号 2010103.01

事業名	耐震性貯水槽施設整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「災害への対策」

事業概要	<p>水利事情の悪い地域や山林を背後に抱える地域の消防水利を確保するため、耐震性貯水槽の設置を計画するものです。今年度は地区で埋設用地等条件の整った3箇所に設置していく予定であり、大規模火災等に備えるため、60トン1基、40トン2基を設置して市民のかけがえのない生命、財産を守り、安全で安心な生活が営まれるよう整備を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	耐震性貯水槽設置件数 3基/年				
	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
	設計	設計 ←→	設計 ←→	設計 ←→	
	貯水槽設置(60t, 40t)工事	工事 ←→	工事 ←→	工事 ←→	
貯水槽設置(60t, 40t)設置	設置 ←→				

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	13,804 千円	9,203 千円	9,203 千円	
	地 方 債	7,900 千円	4,601 千円	4,601 千円	
	そ の 他	8,840 千円	7,900 千円	7,900 千円	
一 般	451 千円	451 千円	451 千円		
事業費計	30,995 千円	22,155 千円	22,155 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2010103.02

事業名	消防団施設管理事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「災害への対策」

事業概要	<p>本市消防団詰所は101箇所ありますが、耐用年数をはるかに経過した建築物が多く、その更新を計画的に進めます。20年度は、分団部統合が行われた御坂分団第19部の詰所建設を予定しています。また、本市では116台(指揮者含む)の消防車両を保有していますが、年次経過に沿って整備を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>詰所・車庫整備 1棟/年 消防車両整備 3台/年</p> <p>平成20年度整備 ・ポンプ車(石和) ・小型積載車(八代) ・小型積載車:軽(一宮) ・消防団詰所車庫1棟</p>
--------------	--

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	43,500 千円	43,500 千円	43,500 千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	2,585 千円	2,585 千円	2,585 千円	
	事業費計	46,085 千円	46,085 千円	46,085 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2010103.06

事業名	危険物安全指導事務	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「災害への対策」

事業概要	<p>危険物に起因する災害防止を図るため、消防法に定める危険物施設等について、危険物の設置の許可、予防規程の認可、完成検査、危険物タンクの事前検査等を行うとともに、危険物施設への立入検査により危険物施設の安全等の指導を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>危険物施設の査察件数</td> <td>件</td> <td>19</td> <td>210</td> <td>230</td> <td>250</td> <td>270</td> </tr> </tbody> </table> <p>危険物施設等の許可及び変更許可申請時に事故防止の観点から、法に照らした安全指導を徹底するとともに、設置済み危険物施設への立入検査を行うことにより、違反を是正し、より安全な危険物施設とし、事故を未然に防止します。</p>	基本計画の指標	単位	基準			19年度	20年度	21年度	22年度	危険物施設の査察件数	件	19	210	230	250	270
基本計画の指標	単位			基準													
		19年度	20年度	21年度	22年度												
危険物施設の査察件数	件	19	210	230	250	270											

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		500 千円	500 千円		500 千円
		一 般		667 千円	700 千円		700 千円
事業費計			1,167 千円	1,200 千円	1,200 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2010103.07

事業名	火災予防啓発事務	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「災害への対策」

事業概要	<p>火災予防運動などにより防火意識と防火対策の必要性を市民に周知し、火災予防の推進を図るとともに、市内各住宅への住宅用火災警報器の必要性和設置の呼びかけを進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>広報等による広報回数 :平成20年度2回 :平成21年度3回 :平成22年度4回</p> <p>広報「ふえふき」・笛吹市ホームページ等の活用</p>
--------------	---

財源	実施年度			補助事業名	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	225 千円	250 千円	250 千円	
	事業費計	225 千円	250 千円	250 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2010103.08

事業名	防火対象物安全指導事務	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「災害への対策」

事業概要	防火対象物への立入検査を通じ、施設及び管理の実態を明らかにして、火災予防上の適否を検認するとともに火災時の人命の安全確保を進めます。
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防火危険物に対する査察件数</td> <td>件</td> <td>19</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>						目標	単位	基準			20	21	22	年度			防火危険物に対する査察件数	件	19	350	400	450	500
	目標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
防火危険物に対する査察件数	件	19	350	400	450	500																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物への立入検査 ・防火危険対象物等安全指導 																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	千円	千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	1 千円	1 千円	1 千円	
一		般	396 千円	399 千円	399 千円	
事業費計			397 千円	400 千円	400 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2010107.02

事業名	福祉災害対策事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「災害への対策」

事業概要	<p>大規模災害時に、家族等の援助がなく、一人では情報を得たり、速やかに避難ができない方々の緊急避難を、地域のみなさんの支援により安全かつ円滑に実施するため、災害時要援護者を把握し台帳を整備します。この台帳に基づいて、日ごろから声かけなどを行いながら、いざという時に備えます。</p> <p>具体的には、行政区、民生委員・児童委員が協働して「災害時要援護者申請書兼登録票」を地域の対象者に配布し、同意を得ながら台帳作成を行っていただきます。また、社会福祉協議会や福祉施設等の協力もお願いし、災害時における下記対象者に対して、安全に誘導するために登録する事業です。</p> <p>対象者は、以下の方々のうち家族等の援助がなく、災害時における地域での支援を希望する者であって、支援を受けるために必要な個人情報を提供することに同意した方々をいいます。</p> <p>身体障害者のうち、肢体不自由の障害の程度が1級から3級まで、視覚障害の程度が1級若しくは2級または聴覚障害の程度が1級若しくは2級の者</p> <p>知的障害者のうち、その障害の程度がA判定の者</p> <p>ひとり暮らし高齢者であって、市に登録されている者</p> <p>寝たきり高齢者</p> <p>認知症高齢者</p> <p>その他援護を必要とする者</p>
-------------	--

目標・手段	<p>1 登録申請の声掛け 対象者(100パーセント) 登録申請の声掛けは全市民を対象</p> <p>2 登録同意者 同意者(対象者の90パーセント) 対象者は全市民のおよそ1割。</p>															
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録票配布・回収</td> <td>配布。回収 ←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>災害時要援護者登録・変更</td> <td colspan="3">登録・変更 ←→</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	登録票配布・回収	配布。回収 ←→				災害時要援護者登録・変更	登録・変更 ←→			
手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考												
登録票配布・回収	配布。回収 ←→															
災害時要援護者登録・変更	登録・変更 ←→															

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円		
	そ の 他	千円	千円	千円		
	一 般	千円	千円	千円		
	事業費計	千円	千円	千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2010202.03

事業名	青色防犯パトロールカー事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「防犯・交通安全対策」

事業概要	<p>地域犯罪を未然に防止し、市民が快適に生活できるよう、2台のパトロールカーが各2名のパトロール員の編成により巡回するとともに、犯罪のない安心・安全なまちづくりを進めます。</p> <p>また、市内の環境美化を推進するため、市内の不法投棄防止のパトロールを実施し、ゴミのない美しい住みやすいまちづくりを進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>不法投棄監視パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> 監視エリア: 街路、中央道側道、山間部及び林道、河川、公共施設(公園含む) 青色防犯パトロールによる不法投棄防止パトロール時間: 午前8時30分～正午 <p>青色防犯パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> 青色防犯パトロールは、教育委員会、警察署と連携を図り、防犯に努めます。 青色防犯パトロールによる防犯防止パトロール時間: 午後1時～午後5時 																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別 地域</th> <th>不法投棄防止パトロール回数(午前)</th> <th>防犯防止パトロール回数(午後)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石和</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>御坂</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>一宮</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>八代</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>境川</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>春日居</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>芦川</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	種別 地域	不法投棄防止パトロール回数(午前)	防犯防止パトロール回数(午後)	計	石和	2	4	6	御坂	2	4	6	一宮	2	4	6	八代	2	4	6	境川	2	3	5	春日居	2	3	5	芦川	2	2	4
種別 地域	不法投棄防止パトロール回数(午前)	防犯防止パトロール回数(午後)	計																														
石和	2	4	6																														
御坂	2	4	6																														
一宮	2	4	6																														
八代	2	4	6																														
境川	2	3	5																														
春日居	2	3	5																														
芦川	2	2	4																														

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	7,580 千円	7,580 千円	7,580 千円	
事業費計			7,580 千円	7,580 千円	7,580 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2010201.01

事業名	交通安全対策事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「防犯・交通安全対策」

事業概要	<p>高齢化の進行は全国的な問題であり、65歳以上の高齢者が関与する交通事故が増加傾向にあります。そのため、交通安全運動の重点目標として、高齢者の交通事故防止への取り組みが求められています。高齢者が安全かつ安心して外出・移動できるよう交通安全教室を開催します。</p>
	<p>高齢者の事故が居住地の近くで発生することが多いことから地域の公民館を利用し、社会福祉協議会と連携し「ふれあいサロン」において交通安全教室を開催します。</p>
	<p>加齢に伴う身体機能の変化を認識してもらい安全行動を実践するため、参加実践型高齢者交通安全教室を開催します。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			20	21	22
		単位	年度					
	高齢者交通安全教室開催数	数	19	36	39	42	45	
	ふれあいサロンにおける交通安全教室	37回開催						
	参加実践型高齢者交通安全教室	2回開催						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいサロンにおける交通安全教室の開催 ・参加実践型高齢者交通安全教室の開催 							

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
一 般	1,462 千円	1,470 千円	1,475 千円		
事業費計	1,462 千円	1,470 千円	1,475 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2010302.01

事業名	救急通信事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「救急医療体制の整備」

事業概要	<p>急病やケガなどの緊急の場合、いつでも、どこでも適切な医療がより早く受けられるように救急医療体制の整備を図ることは大変重要です。山梨県においても、現在は一次診療から三次までの救急医療体制及び救急医療システムの運用など、体制整備を図っています。</p> <p>当消防本部としては、住民からの通報に対して迅速かつ的確に救急隊を出動させることや、患者の症状を悪化させることなく救急医療機関への迅速かつ安全に搬送するなどの救急処置体制を整備する必要があります。</p> <p>そのため、救急の高度化に伴う救急隊の知識・技術をより一層高めるとともに、救急用の資機材などを順次整備し、市民の「安全・安心」の確保に努めます。</p> <p>また、救命率の更なる向上を目標として、「救急法講習会」、「救命講習会」の実施計画を策定し、AEDの使用方法等を含め、市民への普及・啓発を行います。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高規格救急車台数</td> <td>台</td> <td>19</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			高規格救急車台数	台	19	3	3	4	4
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
高規格救急車台数	台	19	3	3	4	4																		
	<p>救急用資機材、救急(心電図)モニター、除細動器の整備を図るとともに、初期救急処置から高度救命処置が可能である高規格救急車を配備するため、救急救命士の育成配置を重点施策と位置づける。救急救命士の資格取得のための研修は長期間にわたるため、通常業務への影響を勘案しながら研修計画を立案する。</p> <p>また、年間約2,000人に「救命講習会」を含む救急法受講者 平成19年度...13人、平成20年度...15人、平成21年度...16人 「救急講習会」を含む救急法受講者 平成19年度...2,000人、平成20年度...2,500人、平成21年度...3,000人、平成22年度...3,500人</p>																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名		
	財源内訳	国	県	支出金	千円		千円	千円
		地	方	債	千円		千円	千円
		そ	の	他	4,501 千円		4,501 千円	4,501 千円
		一	般		10,185 千円		10,499 千円	10,499 千円
事業費計			14,686 千円	15,000 千円	15,000 千円			

総合計画実施計画

事務事業番号 2010301.04

事業名	救急隊研修事務	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	安全・安心のための備えづくり
	具体的な施策	「救急医療体制の整備」

事業概要	<p>現在、本消防本部には救急救命士の資格を持つ救急隊員が13名おり、3台の高規格救急車により3隊が救急救命士の運用を行っています。</p> <p>また、本署及び2出張所については救急救命士の運用を行っていますが、1出張所は従前の救急車が配備されており、救急救命士及び高規格救急車が未配備です。</p> <p>よって、救急救命士の運用を行うために、計画的に救急救命士を養成するとともに、高規格救急車を配備し、市民が安心な生活を送ることができるよう市民の救急医療などに備えます。</p>
	<p>平成20年度に2名、平成21年度に1名の救急救命士を養成する計画です。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	高規格救急車台数	台	19	3	3	4
	救急救命士数	平成19年度	13人			
		平成20年度	15人			
		平成22年度	16人			
	<p>救急救命士の資格取得には、最低でも7カ月間の研修期間を要し、資格取得後も定期的な研修が義務づけられています。</p> <p>長期間の研修に職員を派遣することによる通常業務への影響を勘案しながら研修計画を立案し、計画的に救急救命士を養成を進めます。</p>					

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	4,907 千円	2,810 千円	900 千円	
事業費計		4,907 千円	2,810 千円	900 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2020101.03

事業名	上水道事業総務事務	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>現在は石和町、御坂町並びに八代町が上水道事業として運営しており、平成19年度策定の水道事業基本計画及び上水道事業認可により、平成21年度から春日居町、平成22年度から一宮町、平成23年度から境川町を統合し、笛吹市上水道事業として運営していきます。</p> <p>水道水の安定供給が図れるように、効率的な施設整備や水道施設の管理体制の強化に努め、民間的経営手法や民間活力等の導入を進め、サービス供給コストの節減合理化を図り、事業の効率的な運営を推進します。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>職員定数 平成19年度23人(簡易水道事業職員含む)を平成22年度21人に抑制します。 上水道事業への統合により、水道業務に関する職員数を削減していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現年度分水道使用料金収納率 平成18年度93.5%を平成22年度97.0%とします。 ・過年度分水道使用料金収納率 平成18年度13.2%を平成22年度20.0%とします。 <p>施設整備計画により適切な建設投資を検討し実施する。 企業債の抑制を検討する。 料金の徴収体制を強化し、業務の民間委託を検討する。 経営情報の公開と透明化を進める。</p>
--------------	---

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	70,422 千円	18,100 千円	18,100 千円	
	事業費計	70,422 千円	18,100 千円	18,100 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2020101.09

事業名	水道料金改定事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>財政基盤の基礎となる水道使用料金は、合併前の旧町村単位の7体系7種類の水道料金体制で運営しています。また、一般会計からの繰入金も年々厳しくなる状況の中で、経営基盤を強化し、より健全な水道事業の経営に努めるとともに、料金の公平性を図るため水道料金体制の見直しを進めます。</p>			
	給水原価・供給単価（平成18年度決算）			
	項目	上水道事業	簡易水道事業	水道事業計
	給水原価（円/m ³ ）	128.3	144.1	133.1
供給単価（円/m ³ ）	104.9	96.1	102.2	
差（円）	23.4	48.0	30.9	
水道使用料金一覧表（口径13ミリ、2ヶ月50立方メートル使用の場合） 単位：円（消費税込み）				
上水道事業	石和町	御坂町	八代町	
	4,620	5,302	4,200	
簡易水道事業	一宮町	境川町	春日居町	芦川町
	4,662	2,730	4,830	840

目標・手段	<p>平成21年度から石和町、御坂町、一宮町、八代町及び春日居町の5町で使用料金を統一し、境川町も、平成23年度から統一するよう、段階的に改定を進めます。合わせて芦川町の使用料金の見直しについても検討します。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・改定案の検討 ・水道委員会で検討 ・議会へ提案 ・住民に周知

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
		地 方 債	千円	千円		千円
		そ の 他	千円	千円		千円
		一 般	千円	千円		千円
	事業費計		千円	千円		千円

総合計画実施計画

事務事業番号 2020101.16

事業名	上水道配水管布設事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>配水管のうち更新の必要な石綿セメント管や老朽化した配水管があり、限られた水源のため漏水の削減や効率的な配水が必要になっています。このため水道配水管布設替えや新規布設を実施し、水道事業の維持管理の効率化を図り、安定した水道水を供給します。</p> <p>また、安全で安心な水道とするため、笛吹市上水道事業創設認可・基本計画に基づいた、旧町を結ぶ連絡管の整備を進めます。</p> <p>御坂町で石綿セメント管布設替えが8,000m、一宮・御坂間など旧町間を結ぶ連絡管延長が2,500m。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>旧町間の連絡管2,500mを3か年で整備をします。 石綿セメント管8,000mを5か年で布設替えをします。</p> <p>利用水量や送水流量の確認や漏水調査などにより、連絡管布設と石綿管布設替を行い、安定供給を目指します。</p>
--------------	--

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		170,000 千円	120,000 千円		120,000 千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		259,235 千円	15,000 千円		15,000 千円
事業費計			429,235 千円	135,000 千円	135,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2020101.17

事業名	笛吹畑かん浄水場建設事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>市では6町(地理的に芦川町は除く)の水道事業を統一した基本計画において、新たに確保した笛吹畑かん(広瀬ダム)を水源とする計画では、新設浄水場3ヶ所処理数量12,460tを建設し、併せて送水管L = 12,500mを布設し、安全で安心な水道水の供給を目指します。</p> <p>(第1期工事) 水需要の増加している境川町で、笛吹畑かん分水区のある小黑坂地区に平成20年度から3ヶ年計画で3,060tの笛吹畑かん水を処理する浄水場建設を進めます。</p> <p>(計画概要) ・浄水場建設用地 3,000㎡ ・浄水施設一式(処理数量3,060t) ・配水池(1基) 1,500t</p>

目標・手段	H20年度より用地買収、実施設計書作成に着手し、H21、22年度に浄水場の建設完成を目指します。																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手 段</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>説明会及び 用地買収</td> <td>→ →</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地調査及び 実施設計</td> <td>→ →</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工 事</td> <td></td> <td>←</td> <td>→</td> </tr> </tbody> </table>	手 段	H20	H21	H22	説明会及び 用地買収	→ →			用地調査及び 実施設計	→ →			工 事		←	→		
手 段	H20	H21	H22																
説明会及び 用地買収	→ →																		
用地調査及び 実施設計	→ →																		
工 事		←	→																

財 源	実施年度			補助事業名	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
財源内訳	国 県 支 出 金	27,815 千円	34,000 千円	193,000 千円	水道水源開発等 施設整備費国庫 補助事業
	地 方 債	27,800 千円	66,000 千円	387,000 千円	
	そ の 他	27,800 千円	千円	千円	
	一 般	30 千円	千円	千円	
	事業費計	83,445 千円	100,000 千円	580,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2020101.19

事業名	水道管路台帳作成事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>水道事業の計画的な施設整備を図るため、基礎的資料となる管路図を整備します。 笛吹市の7町の配水管路延長はおよそ547Kmですが、各旧町村の整備状況は大きな差があるため、この管路図の整備を進めて、計画的で円滑な水道事業の推進を図ります。配水管路の現況を把握するために、施工図面などの資料確認や現地調査を実施し図面化を図ると共に、データ化しパソコンに搭載し、管理します。</p>
	<p>データ化対応基図整備状況(市全体約547Km)</p> <p>未整備 約150Km 要修正 約397Km</p>
	<p>年度別事業内容</p> <p>H19 未整備約150Kmの基図作成(現地測量、弁栓類調査、施工情報資料確認及び入力) H20 要修正約397Kmの基図修正(H19までの施工情報確認、修正入力業務、一部データ化) H21 全地区の基図データ化、パソコン搭載。</p>

目標・手段	<p>・平成19年度から3ヵ年かけて図面作成と電算化を図り、施設整備が計画的にスムーズに効率よく出来る体制づくりを進めます。</p> <p>・修正が必要な基図約397Kmについて、平成19年度までの施工情報確認及び修正を進めるとともに、全地区の基図を統一し、一部データ化します。</p>
	<p>・基図修正(全地区)</p> <p>・データ化(一部)</p>

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		21,000 千円	千円		千円
		一 般		千円	21,000 千円		千円
事業費計			21,000 千円	21,000 千円	千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2020102.03

事業名	簡易水道総務事務	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>現在は一宮町、境川町、春日居町並びに芦川町が簡易水道事業として運営しており、平成21年度から春日居町、平成22年度から一宮町、平成23年度から境川町が上水道事業へ移行し、平成23年度以降は芦川町のみが簡易水道事業として運営していきます。</p> <p>水道水の安定供給が図れるように、効率的な施設整備や水道施設の管理体制の強化に努め、民間的経営手法や民間活力等の導入を進め、サービス供給コストの節減合理化を図り、事業の効率的な運営を推進します。</p>

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> 職員定数 平成19年度10人を平成22年度4人にします。 上水道事業への統合により、水道業務に関する職員数を削減していきます。 現年度分水道使用料金収納率 平成18年度93.5%を、平成22年度97.0%とします。 過年度分水道使用料金収納率 平成18年度13.2%を、平成22年度20.0%とします。
	<p>施設整備計画により適切な建設投資を検討し実施する。 企業債の抑制を検討する。 料金の徴収体制を強化し、業務の民間委託を検討する。 経営情報の公開と透明化を進める。</p>

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	16,625 千円	16,625 千円	16,625 千円	
	事業費計	16,625 千円	16,625 千円	16,625 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2020102.04

事業名	一宮地区統合整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>安定した水道水の供給を推進するために、地域毎に14カ所存在した簡易水道を一つに統合する為、平成4年度から事業を推進しています。これらの簡易水道の大部分は深井戸を水源とした小規模な水道施設なので、多様な諸問題が生じていました。このため平成4年度から簡易水道統合整備事業を立案し施工してきました。その結果、平成19年度までに水源施設、ポンプ施設2カ所、導水施設295m、浄水施設、急速ろ過・滅菌施設・管理棟各カ所、配水施設、配水池築造3池、配水管布設61,144m、中央監視設備一式の実施を行い、平成22年度には、上水道への移行を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>2カ年で配水管7,200mと給水管取り出し工事を行います。</p>
--------------	--------------------------------------

手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
統合整備	← 整備 →			
上水道			← 共用開始 →	

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	30,000 千円	30,000 千円	
	地 方 債	72,750 千円	72,750 千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	28,000 千円	28,000 千円	千円	
	事業費計	130,750 千円	130,750 千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2020102.05

事業名	春日居地区統合整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>安定した水道水の供給を推進するために、春日居地区の南・北簡易水道を統合するための事業を、平成17年度から簡易水道統合整備事業として進めています。平成19年度までに配水池2池、配水管3,000m、中央監視設備一式を整備し、平成21年度には上水道への移行を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>平成20年度で配水管920mを布設し、舗装本復旧を行います。</p>
--------------	---------------------------------------

手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
統合整備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> ← → </div> 整備			
上水道	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> ← → </div> 共用開始			

財 源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	16,065 千円	千円	
	地 方 債	47,000 千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	3,295 千円	千円	千円	
	事業費計	66,360 千円	千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2020103.07

事業名	道路新設改良事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>新設・改良市道の用地取得、改良工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)、工事施工に当たり関係部局との調整を行うとともに、地区要望箇所の精査、協議を進めます。 地区要望箇所工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	市道舗装率	%	19	88.2	88.4	88.5	88.7
	市道歩道設置率	%	19	8.3	8.6	8.9	9.2

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	477,000 千円	475,000 千円	475,000 千円	
		そ の 他	15,750 千円	千円	千円	
		一 般	52,441 千円	45,000 千円	45,000 千円	
事業費計		545,191 千円	520,000 千円	520,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2020104.02

事業名	水路整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>生活用水路の機能が確保されるよう維持管理、修繕、改修を進めます。 また、水路の維持修繕、改良工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)、普通河川のしゅんせつ及び地区要望箇所の精査、協議をするとともに、地区要望工事(現地確認、設計積算、施工管理、検査引き取り)をします。</p>
-------------	--

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で快適な市民生活が送れるよう水路の整備を進めます。 ・水路維持管理、修繕 ・要望箇所現地確認、関係部局との調整、地元協議 ・測量設計、水路改修工事
--------------	---

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方 債	千円	千円	千円	
そ		の 他	千円	千円	千円	
一		般	18,856 千円	20,000 千円	20,000 千円	
事業費計			18,856 千円	20,000 千円	20,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2020104.04

事業名	準用河川改修事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「生活上の基礎的な基盤整備」

事業概要	<p>準用河川西田川(一宮町下矢作金田地内、延長720m、流域面積0.84Km²)は、昭和54年11月11日に準用河川として告示しました。</p> <p>この河川の下流は一級河川下田川で笛吹川に合流しており、下田川の改修はほぼ改修済みになりますが、上流の西田川は未整備で大雨時にはしばしば氾濫の危険が高まり耕作者から不安の声があるため、河川及び管理用道路の整備を行い、沿線土地利用の効率化と河川災害を未然に防止し、改修します。</p>
	<p>概要</p> <p>測量設計、用地取得、改修工事 河川、管理用道路改修延長L = 700m 河川改修断面W = 2.0m、H = 1.3m 管理用道路幅員W = 4.0m</p>

目標・手段	<p>・年次計画により河川及び管理用道路の整備を行い、沿線土地利用の効率化と河川災害を未然に防止します。</p> <p>・総事業費160,000千円</p>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>用地取得</td> <td>取得 ←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>下水道補償工事</td> <td></td> <td>補修 ←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>河川改修工事</td> <td></td> <td colspan="2">工事 ←→</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	用地取得	取得 ←→				下水道補償工事		補修 ←→			河川改修工事		工事 ←→	
手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考																
用地取得	取得 ←→																			
下水道補償工事		補修 ←→																		
河川改修工事		工事 ←→																		

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	
	地 方 債	66,000 千円	85,000 千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	5,730 千円	6,500 千円	千円	
	事業費計	71,730 千円	91,500 千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2020202.01

事業名	情報化推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	便利で暮らしやすい生活環境づくり
	具体的な施策	「より便利な生活環境の整備」

事業概要	<p>昨今のインターネットの急激な普及を背景に、商取引や金融、教育など、社会経済活動の各分野におけるデジタル化・ネットワーク化が急速に進展しています。市民生活全般へも大きな影響を及ぼしています。</p> <p>このような中、行政の各分野においても、ITを活用した行政サービスの向上に対する期待が一段と高まっており、国においては「e-japan戦略」を策定し行政手続きのオンライン化(e-taxなど)を開始するなど、インターネットを活用し各種行政サービスを電子化する「電子政府」の実現に向けた取り組みが進められています。</p> <p>本市においても、国等の施策を反映しつつ、市民サービスの質的向上、より高度化した行政運営を実現するため、ICTの活用を有効手段の一つとし、さまざまなサービスの提供に対し、情報化の効果を最大限に生かし、電子自治体としての機能を高め、市が主体となって推進すべき情報化の方向性を明確にするため「地域情報化計画」を策定します。</p> <p>計画期間は平成21年から平成25年までの5年間とし、情報化の分野は技術革新や環境変化が激しいので、中間の平成23年度に再検討します。</p>
-------------	---

目標・手段	地域情報化計画の策定(H21年度)					
	手段	平成20年度		平成21年度	平成22年度	備考
	地域情報化計画策定	準備	検討	策定	実施	

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	6,749 千円	7,000 千円	7,000 千円	
事業費計		6,749 千円	7,000 千円	7,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2030101.06

事業名	公共下水道整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	快適で美しい都市づくり
	具体的な施策	「生活排水の処理」

事業概要	<p>昭和54年度から、山梨県流域別下水道整備事業に基づき、流域下水道関連公共下水道として旧町村単位毎に事業認可を受け、合併後の今日も下水道事業を進めています。</p> <p>平成19年度末において、事業着工からの整備済み面積は約1,923ヘクタールとなり、全体整備計画面積の3,299ヘクタールに対し、58.3%の下水道整備が完了します。</p> <p>このため、平成19年度末の普及率は53%、水洗化率は73%となる予定です。</p> <p>今後も、下水道未整備地区の環境改善や水質保全等のために、下水道事業の推進に努めていきます。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下水道普及率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>51.0</td> <td>55.0</td> <td>57.0</td> <td>59.0</td> </tr> <tr> <td>下水道水洗化率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>71.8</td> <td>72.0</td> <td>73.0</td> <td>74.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>< 地域再生法に基づく、笛吹市「清流の里」再生計画内容 ></p> <ul style="list-style-type: none"> 平成19年3月31日の生活排水処理施設整備における処理率61.7%を平成22年度には64.0%に引き上げます。 生活排水処理人口については、平成19年3月31日現在44,298人を平成22年度には46,100人を達成目標とします。 管渠整備面積:70ヘクタール整備 現地調査・工事設計書作成・事業(工事等)説明会・事業執行 	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	下水道普及率	%	18	51.0	55.0	57.0	59.0	下水道水洗化率	%	18	71.8	72.0	73.0	74.0
基本計画の指標	単位			基準																				
		年度	20	21	22																			
下水道普及率	%	18	51.0	55.0	57.0	59.0																		
下水道水洗化率	%	18	71.8	72.0	73.0	74.0																		

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	支出金	223,600 千円	
地		方	債	692,100 千円	865,000 千円	819,000 千円
そ		の	他	千円	千円	千円
一		般		66,479 千円	85,000 千円	81,000 千円
	事業費計		982,179 千円	1,200,000 千円	1,100,000 千円	笛吹市「清流の里」再生計画(汚水処理施設整備交付金)

総合計画実施計画

事務事業番号 2030201.07

事業名	民間建築物吹付けアスベスト対策事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	快適で美しい都市づくり
	具体的な施策	「公害対策と環境美化」

事業概要	<p>目的 アスベストによる健康被害の未然防止を図るため、多数の者が利用する民間建築物のアスベスト飛散防止対策として促進します。</p> <p>制度の概要 多数の者が利用する建築物(付属する電気室・機械室等を含む。)に露出している吹付けアスベスト及びアスベスト含有吹付けロックウールで加工されている可能性のあるもの。但し、学校等の公的施設については、国による他の補助対象となっていないものに限りです。</p> <p>補助対象 対象建築物の所有者等が行う、露出して施行されている吹付け建材について、アスベストの含有の有無を調査する費用、またはアスベスト等の除去、封じ込め又は囲い込みに要する費用とします。</p>

目標・手段	(目標)
	<p>建築物アスベスト調査件数 5件/年 建築物アスベスト除去件数 1件/年</p>

財源	実施年度			補助事業名	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
財源内訳	国 県 支 出 金	2,625 千円	2,625 千円	2,625 千円	アスベスト改修型優良建築物等整備事業費補助金(国庫補助金)アスベスト飛散防止対策事業費補助金(県費補助金)
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	875 千円	875 千円	875 千円	
	事業費計	3,500 千円	3,500 千円	3,500 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2030202.01

事業名	環境美化事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	快適で美しい都市づくり
	具体的な施策	「公害対策と環境美化」

事業概要	<p>騒音、公害、悪臭等に対する環境保全対策の強化や環境意識の啓発等により、衛生的な生活環境の維持、向上を図るとともに、美化運動など市民と行政一体となった取り組みを推進します。本事業は、アダプトプログラム他、地域美化活動協力事業を展開します。</p>
-------------	---

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	アダプトプログラムのボランティア数	人	18	520	600	650
	<ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページによるアダプト活動団体の啓発・募集 ・住民への環境美化の啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用) 					

実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	285 千円	375 千円	375 千円	
事業費計		285 千円	375 千円	375 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2040101.02

事業名	ごみ減量化推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	具体的な施策	「ごみ資源の循環利用の推進」

事業概要	<p>生ごみ等減量の推進及び家庭用生ごみ処理機等の購入者に対して補助金を交付します。一般家庭から搬出される「生活系ごみ」の減量を推進し「可燃ごみ」の中からミックスパーパー・その他プラの分別排出の推進及び家庭用生ごみ処理機・処理容器等の購入に対し補助金を交付することで「可燃性ごみ」の減量を図り、地球温暖化等の環境問題に対応します。</p>
-------------	---

目標・手段	基本計画の指標		基準			20	21	22
		単位	年度					
	生活系可燃ゴミの減量率	%	18	26	40	45	53	
	<ul style="list-style-type: none"> 排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携) 排出物の順位設定 生ゴミリサイクル計画の推進(バイオマス構想との連携) <ul style="list-style-type: none"> 集約型・・・専用プラント設置 密集型・・・団地・マンション等 個人型・・・家庭用処理機等購入補助 住民への啓発及び意識改革 							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	4,522 千円	3,619 千円	4,552 千円	
事業費計		4,522 千円	3,619 千円	4,552 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2040102.01

事業名	資源物回収事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	具体的な施策	「ごみ資源の循環利用の推進」

事業概要	<p>笛吹市におけるごみ減量を促進するため、資源物回収を行う団体に対して、奨励金を交付することにより、ごみの増加を抑制し、リサイクルの意識高揚を図るとともに、循環型社会の構築を図り、もって地球環境の保全を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">基本計画の指標</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">単位</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">基準</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">年度</th> <th style="text-align: center;">20</th> <th style="text-align: center;">21</th> <th style="text-align: center;">22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">生活系可燃ゴミの減量率</td> <td style="text-align: center;">%</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">26</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td style="text-align: center;">45</td> <td style="text-align: center;">53</td> </tr> </tbody> </table> <p>・排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携) ・住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用)</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	生活系可燃ゴミの減量率	%	18	26	40	45	53
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	20	21	22												
生活系可燃ゴミの減量率	%	18	26	40	45	53											

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		18,000 千円	18,000 千円		18,000 千円
		一 般		21,775 千円	21,775 千円		21,775 千円
事業費計			39,775 千円	39,775 千円	39,775 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2040102.02

事業名	ミックスペーパー・その他プラ回収事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	具体的な施策	「ごみ資源の循環利用の推進」

事業概要	<p>市民及び事業者がこれまでの生活習慣を見直し、ごみ減量に取り組むことで、環境への負荷と処理コストの低減を図ることを目的として、可燃ごみの中から組成割合の高い「ミックスペーパー」「その他プラ」を分別排出することで廃棄物の発生抑制、リサイクルを進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>18年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活系可燃ゴミの減量率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>26</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table> <p>・排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹と連携) ・住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページの活用)</p>	基本計画の指標	単位	基準			18年度	20年度	21年度	22年度	生活系可燃ゴミの減量率	%	18	26	40	45	53
基本計画の指標	単位			基準													
		18年度	20年度	21年度	22年度												
生活系可燃ゴミの減量率	%	18	26	40	45	53											

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円		千円
		地	方債	千円	千円		千円
		そ	の他	千円	千円		千円
		一	般	12,647 千円	12,647 千円		12,647 千円
事業費計		12,647 千円	12,647 千円	12,647 千円			

総合計画実施計画

事務事業番号 2040103.02

事業名	ごみ収集事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	具体的な施策	「ごみ資源の循環利用の推進」

事業概要	<p>平成18年度を「ごみ減量元年」と位置づけ平成22年度までの5年間に「やってみるじゃん53減量」をスローガンとし、生活系可燃ごみの53%減量を目指しています。</p> <p>目標達成計画として、「ごみ減量アクションプラン」を策定し、循環型社会の構築に向け、市民及び事業者がこれまでの生活習慣を見直し、ごみ減量に取り組むことで、環境への負荷低減と、ごみ処理コストの低減を進めます。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活系可燃ゴミの減量率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>26</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>53</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			生活系可燃ゴミの減量率	%	18	26	40	45	53
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
生活系可燃ゴミの減量率	%	18	26	40	45	53																		
	<p>20年度減量施策プラン</p> <p>排出状況の実態調査(クリーンネット笛吹との連携)</p> <p>減量物の順位設定</p> <p>生ごみリサイクル計画の推進(バイオマス構想と連携)</p> <p>集約型・(専用プラント設置)</p> <p>密集型・(団地・マンション等)</p> <p>個人型・(家庭用処理機・コンポスター等購入補助)</p> <p>住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページ等の活用)</p> <p>可燃ごみ前年比5%減を目標値とします。</p> <p>事業費:収集費(202,546千円)</p> <p>・排出状況実態調査</p> <p>・廃棄物順位設定</p> <p>・生ごみリサイクル</p> <p>・住民への啓発</p>																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	千円	千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	81 千円	81 千円	81 千円	
一		般	202,465 千円	202,465 千円	202,465 千円	
	事業費計		202,546 千円	202,546 千円	202,546 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2040103.03

事業名	ごみ処理事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	具体的な施策	「ごみ資源の循環利用の推進」

事業概要	<p>平成18年度を「ごみ減量元年」と位置づけ平成22年度までの5年間に「やってみるじゃん53減量」をスローガンとし、生活系可燃ごみの53%減量を目指しています。</p> <p>目標達成計画として、「ごみ減量アクションプラン」を策定し、循環型社会の構築に向け、市民及び事業者がこれまでの生活習慣を見直し、ごみ減量に取り組むことで、環境への負荷低減と、ごみ処理コストの低減を実現することを目指します。</p> <p>第一段階として、平成18年度より市内全域において、ミックスペーパー、その他プラの分別排出による減量化の取り組みを行いました。このことによる減量状況と市民の要望等を調査した結果、平成19年度より収集回数を月2回から毎週1回に増やし、更なる減量意識の啓発に努めました。</p> <p>また、減量施策として分別排出の徹底に対する協力依頼は勿論のこと、組成割合の高い生ごみの資源化(堆肥化)へ向けた施策も重要課題と位置づけ、生ごみ処理機等の購入補助制度・モデル地区における大型処理機設置による再資源化及び笛吹市バイオスタウン構想との連携を図る中で更なるリサイクル計画の検討を行います。</p> <p>20年度は、減量プランに基づいた19年度の排出状況の実態を分析・検討し更なる減量施策を推進します。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>20年度減量施策プラン</p> <p>排出状況実態調査の実施(クリーンネット笛吹との連携)</p> <p>減量物の順位設定</p> <p>生ごみリサイクル計画の推進(バイオマス構想と連携)</p> <p>集約型・・・(専用プラント設置)</p> <p>密集型・・・(団地・マンション等)</p> <p>個人型・・・(家庭用処理機・コンポスター等購入補助)</p> <p>住民への啓発及び意識改革(広報・ホームページ等の活用)</p> <p>可燃ごみ前年比5%減を目標値とします。</p> <p>事業費：処理費(446,402千円)</p>
--------------	--

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		33,562 千円	33,500 千円		33,300 千円
		一 般		412,840 千円	412,500 千円		412,200 千円
事業費計			446,402 千円	446,000 千円	445,500 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2040201.03

事業名	バイオディーゼル事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	限りある資源を大切に作る循環型社会づくり
	具体的な施策	「温室効果ガスの削減」

事業概要	<p>環境問題は、地球規模での対応が迫られており、京都議定書においては、地球温暖化の要因とされている温室効果ガス(CO2)の抑制について、各国の削減目標が定められています。</p> <p>本市では、平成18年度に設置した廃食用油精製プラントを活用し、市内の学校給食等から排出される使用済てんぷら油の収集を行い、19年10月からはモデル地区に限り、一般家庭の廃食用油の収集も実施いたしました。</p> <p>これらをBDF燃料として再生し、公用車・ごみ収集車の燃料としてリサイクルすることにより、循環型社会の形成、地球温暖化防止に努めます。</p> <p>20年度からは、市内全域の一般家庭も収集対象に加え、新たな利用先の拡大を実現します。</p> <p>今後は、市内のホテル、旅館等の廃食用油の収集についても検討し、ごみ収集車に加え観光客の送迎車での利用を検討します。また、中長期的には、ボイラー燃料としての利用についても検討します。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バイオディーゼル燃料製造量</td> <td>/年</td> <td>18</td> <td>1,400</td> <td>7,000</td> <td>7,200</td> <td>7,700</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			バイオディーゼル燃料製造量	/年	18	1,400	7,000	7,200	7,700
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
バイオディーゼル燃料製造量	/年	18	1,400	7,000	7,200	7,700																		
	<p>BDF検討委員会 2回開催 アンケート調査の実施 (温泉旅館組合対象)</p>																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		425 千円	430 千円		435 千円
		一 般		1,190 千円	1,170 千円		1,215 千円
事業費計			1,615 千円	1,600 千円	1,650 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2050101.01

事業名	緑化推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	憩いと癒しの空間づくり
	具体的な施策	「森林環境の保全」

事業概要	<p>緑や森林に対する関心が高まる中で、緑をつくり、育て、守る意識を啓発するとともに、市民参加による緑づくりを行うことにより、森林の持つ多面的な機能とその大切さについて理解を深め、豊かな自然を未来に引き継ぐことを目的に平成19年度には笛吹市緑化推進会議と共催で第1回笛吹市植樹祭をおおむね200名の参加者のもと御坂町上黒駒で開催しました。</p> <p>平成20年度には、山梨県事業の県民緑化まつりと併催で県内各地の緑化団体や一般参加者及び市関係者500名ほどを招き、芦川町上芦川の共有林において、第2回笛吹市植樹祭を計画するとともに、笛吹市緑化推進会議において植栽跡地を笛吹市学校林に設定し、補植・保育活動を市内林業事業体の指導のもと、市内小中学校の森林環境教育の学びの場として活用し、広く緑化の推進を図ります。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	森林環境保全ボランティア団体数	団体	19	1	1	2
	<p>平成20年度県民緑化まつり及び第2回笛吹市植樹祭 主催：山梨県、(財)山梨県緑化推進会議、笛吹市 開催場所：記念式典(すずらん群生地大駐車場) 植樹運動(芦川町上芦川共有林) 開催日時：平成20年4月26日 植栽本数：1,500本(ヒノキ600本、ミズナラ300本、クリ300本、イロハカエデ300本) 参加人数：500人 植栽後は笛吹市小中学校の学校林に設定</p>					

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	1,258 千円	600 千円	600 千円	
	事業費計	1,258 千円	600 千円	600 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2050202.01

事業名	花のまちづくり推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	憩いと癒しの空間づくり
	具体的な施策	「身近な自然環境の整備」

事業概要	<p>河川、街路や公共施設等における植栽管理に努め、市民の緑化意識の啓発等を通して、花のあふれるまちづくりを推進するとともに、その管理育成を行おうとする団体等に対して花苗等を配布し、花のある美しいまちづくりを進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>うるおいとやすらぎのある快適な環境づくりと心豊かな人づくり</p> <p>各団体の活動内容の広報及び写真展を実施</p>
--------------	---

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	4,510 千円	4,510 千円	4,510 千円
	事業費計	4,510 千円	4,510 千円	4,510 千円

総合計画実施計画

事務事業番号 2060103.01

事業名	成人健康教育事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「生涯を通じた健康づくりの推進」

事業概要	<p>市の実施する集団健診等により生活習慣病のリスクが高い人が自らの生活習慣の問題点に気づき改善されるように努めます。</p> <p>また、健康増進計画のための住民アンケートによると働きざかりの世代では、汗をかくような運動をしていない人も半数以上あり、自分の生活に無理なく運動習慣を取り入れることが求められています。専門家による運動教室の開催や施設情報マップの作成、自主グループ活動の支援などを行います。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>18年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「健康だ」と思う人の割合</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>26.8</td> <td></td> <td>30.0</td> </tr> <tr> <td>健康づくり組織に加入している人数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>902</td> <td>950</td> <td>1,000</td> <td>1,050</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・健診後の結果説明会、健康相談 ・運動教室の開催 ・運動施設情報マップの作成 ・禁煙教室の開催 	基本計画の指標	単位	基準			18年度	20年度	21年度	22年度	「健康だ」と思う人の割合	%	18	26.8		30.0	健康づくり組織に加入している人数	人	19	902	950	1,000	1,050
基本計画の指標	単位			基準																			
		18年度	20年度	21年度	22年度																		
「健康だ」と思う人の割合	%	18	26.8		30.0																		
健康づくり組織に加入している人数	人	19	902	950	1,000	1,050																	

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	900 千円	900 千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	1,419 千円	1,419 千円	1,419 千円	
	事業費計		2,319 千円	2,319 千円	2,319 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2060103.02

事業名	心の健康相談事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「生涯を通じた健康づくりの推進」

事業概要	<p>心の問題(精神等)を抱える人が増加傾向にある中で、気軽に相談できる場所を確保し、早期に心の健康問題を解決し、必要な医療機関への受診をつなげるとともに、重症化と自らの生命を断つことを防止します。</p> <p>対象者:不眠、不安、ストレス、心の不満など精神科等に相談を希望者 内 容:石和保健福祉センターで開催。 年4回予約制の個別相談を開催します。 精神科医師、精神保健福祉相談員、保健師が相談に応じます。 健康状態や医療の必要性の判断、ストレスの対処方法や環境調整の方法など心身の健康の改善に必要な支援を行います。</p>

目標・手段	<p>相談員の心身の健康の改善率100%</p>
	<p>心の健康相談回数 / 年4回実施 事業の普及啓発</p>

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方 債	千円	千円	千円	
そ		の 他	千円	千円	千円	
一		般	80 千円	80 千円	80 千円	
	事業費計		80 千円	80 千円	80 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2060103.04

事業名	温泉活用健康づくり事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「生涯を通じた健康づくりの推進」

事業概要	<p>健康増進計画及び「頑張る地方応援プログラム」における「健康と生きがいづくりプロジェクト」の構成事業です。</p> <p>市内の温泉を活用した健康増進事業を行い、疾病の予防、こころの健康、介護予防を支援し、市民が健康と生きがいを持つ活力あるまちづくりを目指します。</p> <p>対象者 温泉を活用した健康づくりをしたい市民</p> <p>講師 医師、水中運動指導士、健康運動指導士 栄養士他</p> <p>内容 市内の公営温泉施設3ヶ所、健康増進施設1ヶ所で開催</p>
	<p>健康状態の確認と事業に必要な各種検査を行い、個々のコンディションに応じた温泉活用プログラム温泉入浴の仕方、温泉入浴中に実践できる運動等)を提供し、各施設の特徴を活かしながら概ね5回を実施します。講座終了時、参加者に結果と保健指導を行います。事業の結果は、山梨大学社会医学部に解析を依頼し、効果を明らかにします。</p>

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> 参加人数4施設合計 150人を目指します。 参加者のうち効果のあった人の割合 70%を目指します。
	<ul style="list-style-type: none"> 受講者募集 講座の開設 / 1施設1回 なごみの湯 みさかの湯 ももの里温泉 クアハウス石和

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	750 千円	750 千円	750 千円	
		一 般	3,750 千円	3,750 千円	3,750 千円	
	事業費計	4,500 千円	4,500 千円	4,500 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2060104.01

事業名	特定健康診査等事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「生涯を通じた健康づくりの推進」

事業概要	<p>高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病を引き起こす大きな要因が内臓脂肪の蓄積であることが明らかになりました。また、男女ともに40歳を境に内臓脂肪型症候群が増加してくることから、国の医療制度改革により40歳から74歳の被保険者を対象とした「特定健診・特定保健指導」が各保険者に義務付けられました。</p> <p>特定健診内容 質問票(服薬歴、喫煙歴)、身体測定(身長、体重、腹囲・BMI)、理学的検査(身体観察)、血圧測定、検尿(尿糖、尿蛋白)、血糖検査(脂質検査、血糖検査、肝機能検査)</p> <p>特定保健指導 メタボリックシンドロームの危険性のある方を健診によって抽出し、健康生活を送るための食事、運動、禁煙等、生活習慣の改善に役立つ情報や支援を行います。</p> <p>動機付け支援(リスクが出現し始めた段階) 生活改善のため、自ら目標を設定し、行動に移せるよう支援します。(約半年後に実施状況を確認)</p> <p>積極的支援(リスクが重なりだした段階) 実践可能な行動目標を本人が設定し、健診判定の改善に向け、継続的に実行できるよう支援します。(約半年後に実施状況を確認)</p> <p>情報提供(健診受診者全員)</p>

目標・手段	<p>笛吹市国民健康保険における、40～74歳の被保険者数・・・16,805人 特定健診受診者数 平成20年度 5,647人(33.6%) 特定健康診査受診率 平成20年度 33.6%、平成21年度41.6%、22年度49.6% 平成20年度特定保険指導実施者 動機付け支援 507人 積極支援 274人</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施 ・特定保健指導実施 ・健康づくり課との連絡調整 ・次年度健診希望調査の実施

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	8,236 千円	10,000 千円	11,960 千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	4,316 千円	5,300 千円	6,360 千円
	一 般	16,150 千円	15,300 千円	16,400 千円
	事業費計	28,702 千円	30,600 千円	34,720 千円

総合計画実施計画

事務事業番号 2060202.01

事業名	シルバー体操指導員養成事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	健やかで生きいきと暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「健康を支援する環境づくりの推進」

事業概要	健康増進計画及び「頑張る地方応援プログラム」における「健康と生きがいづくりプロジェクト」の構成事業です。健康で生きがいや役割があり生きいきと暮らすことのできる高齢者が増えることをめざします。高齢体操指導員を養成し、自らの健康増進と高齢体操を地域に普及してもらいます。
	<p>対象者 概ね60歳以上の健康な市民</p> <p>講師 健康運動指導士</p> <p>内容 初級・運動生理と実技講習(基礎)・・・12回 実施 中級・運動生理と実技講習(応用)・・・12回 実施 上級・運動生理と実技講習(応用)・・・12回 実施 講座終了後、スキルアップ研修会(先進地視察等)の開催</p> <p>地域活動の実践 初級者に対しては自主グループづくりの支援 中・上級者に対しては地域活動実践上のアドバイス及び報告会の開催</p>

目標・手段	初級修了者 30名以上を目指します。 中級修了者 22名を目指します。 上級修了者 20名を目指します。
	<p>地域活動実践延べ回数 20回を目指します。 シルバー体操指導員の運動習慣の維持 100%を目指します。</p> <p>・初級教室実施 ・中級教室実施 ・上級教室実施 ・地域活動</p>

財源	実施年度				補助事業名
	国	県	地方	その他	
財源内訳	国	県	地方	その他	
	支出金	千円	千円	千円	
	債	千円	千円	千円	
	一	千円	千円	千円	
	一般	2,376 千円	千円	千円	
	事業費計	2,376 千円	千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2070100.5

事業名	保育所事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「安心してあずけられる保育」

事業概要	<p>児童福祉法に基づき、公立保育所 14施設および市内私立保育園 10施設で保育所運営、保育事業を行なっています。</p> <p>核家族化の進行や女性の社会進出、就労形態の多様化などに対応するため、次世代育成支援行動計画にもとづき、特別保育事業である「延長保育」及び「一時保育」の拡充と産休明け保育に対応する「乳児保育」の充実を図ります。</p> <p>延長保育については保護者ニーズを把握しながら平成21年度までに19か所の実施保育所を目標とし、また、一時保育については私立保育園 3施設に加えて平成19年度から市立4施設においても事業を開始しており、平成20年度は新たに公立私立各1施設で実施します。</p> <p>今後は、保護者ニーズを把握しながら、病児病後児保育や休日保育の実施についても検討を行います。</p> <p>また、公立保育所への指定管理者制度導入についても保護者等と十分な話し合いを行いながら検討していきます。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	20	21	22		
	一時保育利用児童数(月間)	人	19	20	30	35	40
	<p>平成20年度 特別保育実施施設数</p> <p>・延長保育(公立9か所・私立5か所)・一時保育(公立5か所・私立4か所)</p> <p>・病児病後児保育・休日保育の実施について検討します。</p> <p>かすがい東保育所建設事業</p> <p>・進入道路の拡幅工事(平成20年度)・施設建設(平成21年度)・開所(平成22年4月)</p>						

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金	318,354 千円	318,340 千円		318,340 千円
	地 方 債	千円	332,500 千円	千円		
	そ の 他	242,938 千円	242,908 千円	242,908 千円		
	一 般	663,779 千円	356,271 千円	688,771 千円		
	事業費計	1,225,071 千円	1,250,019 千円	1,250,019 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2070101.5

事業名	学童保育クラブ事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「安心してあずけられる保育」

事業概要	<p>概ね小学校3年生以下の昼間保護者が就労等で児童が帰宅しても誰もいない留守家庭の児童を児童館や学校の余裕教室等を利用して預かり、指導員のもとで、適切な遊びや生活の場を与え、児童の健全育成を図るとともに、子育てと仕事の両立を支援します。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童館・児童センター・学童保育室設置数</td> <td>数</td> <td>19</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	児童館・児童センター・学童保育室設置数	数	19	15	16	16	17
	基本計画の指標			単位	基準												
年度		20	21		22												
児童館・児童センター・学童保育室設置数	数	19	15	16	16	17											
<ul style="list-style-type: none"> ・石和学童保育クラブ事業 ・御坂学童保育クラブ事業 ・一宮学童保育クラブ事業 ・八代学童保育クラブ事業 ・春日居学童保育クラブ事業 																	

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		9,666 千円	9,666 千円		9,666 千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		15,785 千円	15,785 千円		15,785 千円
		一 般		38,554 千円	38,552 千円		38,552 千円
事業費計			64,005 千円	64,003 千円	64,003 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2070203.02

事業名	地域ぐるみ子育て支援事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「子どもの安全な環境整備」

事業概要	<p>地域における子育て親子の交流等を促進するための子育て支援事業(イベント)を開催します。本事業を通して、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ち、児童の健全育成を進めます。(年間3回程度実施)</p>
-------------	---

目標・手段	基本計画の指標						
		単位	年度	基準	20	21	22
	地域子育て支援施設数	数	19	2	4	6	6
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における子育て親子の交流等を促進するための子育て支援事業(イベント)を開催 ・子育て相談の実施 						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	165 千円	165 千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	165 千円	165 千円	165 千円	
	事業費計		330 千円	330 千円	330 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2070203.03

事業名	ファミリーサポートセンター事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「子どもの安全な環境整備」

事業概要	<p>育児の援助を行いたい者(協力会員)と、育児の援助を受けたい者(依頼会員)を会員として組織する笛吹市ファミリーサポートセンターを設置します。地域で会員が行う相互援助活動を支援することにより子育て家庭が安心とゆとりを持って子育てできる環境と、地域での子育て支援強化及び次代を担う児童の健全育成を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ファミリーサポートセンターの登録会員数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>75</td> <td>140</td> <td>165</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table> <p>・保育サポーター養成講座の開催(年2回)</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	ファミリーサポートセンターの登録会員数	人	19	75	140	165	190
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	20	21	22												
ファミリーサポートセンターの登録会員数	人	19	75	140	165	190											

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	2,722 千円	2,722 千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	千円	千円	千円	
一		般	4,573 千円	4,573 千円	4,573 千円	
事業費計		7,295 千円	7,295 千円	7,295 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2070203.04

事業名	病児・病後児保育事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「子どもの安全な環境整備」

事業概要	<p>児童が病気の治療中又は病気の回復期にあり、集団生活が困難な時期において、一時的に保育及び看護を行うことにより、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・当面は派遣型で実施し、今後保護者の利用ニーズを把握しながら、医療機関への委託や保育所への併設も検討します。 ・派遣看護師、保健師の登録
--------------	---

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	450 千円	60 千円	次世代育成支援 対策交付金事業
	地 方 債	千円	千円	
	そ の 他	1 千円	1 千円	
	一 般	449 千円	59 千円	
	事業費計	900 千円	120 千円	120 千円

総合計画実施計画

事務事業番号 2070203.05

事業名	地域子育て支援センター事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「子どもの安全な環境整備」

事業概要	<p>核家族化の進行や共働き世帯が増加する中、少子化対策として子育て支援の充実が求められています。</p> <p>子育て家庭に対する支援を強化するとともに、児童の健全育成を推進するため、地域における子育て支援拠点施設として、子育て支援センターやつどいの広場の整備・充実を図ります。</p> <p>子育て支援センターは、専門職員を配置し、0歳児から就学前の子ども達とその保護者の方々と、一緒に子育てについて考え、支援を行うところです。相談業務(電話・面接)や、情報提供(子育てサークル情報など)、親子遊び、子育て中の親子の交流、子育てのための講座などを行っています。</p>
	<p>子育て支援センター事業</p> <p>「きっずいちのみや」7,368千円</p> <p>「きっずみさか」6,378千円</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	地域子育て支援施設数	数	19	2	4	6
	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援センター 4カ所(平成21年度目標) ・つどいの広場 1カ所開設済み(平成21年度までにさらに1カ所開設予定) 					
	(手段)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・「きっずいちのみや」事業の推進(平成18年度/開設) ・「きっずみさか」事業の推進(平成20年4月/開設) 					

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	9,163 千円	9,163 千円	9,163 千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
一 般	4,583 千円	4,583 千円	4,583 千円		
	事業費計	13,746 千円	13,746 千円	13,746 千円	山梨県児童環境づくり基盤整備事業

総合計画実施計画

事務事業番号 2070203.06

事業名	つどいの広場事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「子どもの安全な環境整備」

事業概要	<p>核家族化の進行や共働き世帯が増加する中、少子化対策として子育て支援の充実が求められています。</p> <p>子育て家庭に対する支援を強化するとともに、児童の健全育成を推進するため、地域における子育て支援拠点施設として、子育て支援センターやつどいの広場の整備・充実を図ります。</p> <p>つどいの広場についても、ニーズを把握しながら拡充にむけた検討を行います。</p> <p>また、平成20年度は、次世代育成支援行動計画(後期計画)を平成21年度に策定するための基礎調査および前期計画の検証、分析等を行います。</p>
-------------	---

目標・手段	<p>つどいの広場 1カ所開設済み (平成21年度までに、さらに1カ所開設予定)</p> <p>・つどいの広場通年実施</p>
--------------	---

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	3,202 千円	3,202 千円	山梨県児童環境づくり基盤整備事業
	地 方 債	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	
	一 般	2,720 千円	2,720 千円	
	事業費計	5,922 千円	5,922 千円	5,922 千円

総合計画実施計画

事務事業番号 2070403.01

事業名	不妊治療費支援事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	安心して生み育てられる環境づくり
	具体的な施策	「妊産婦への支援」

事業概要	<p>妊娠を望む人へ経済的支援を含めた取り組みにより、だれもが安心して子どもを生むことができるしくみづくりを進めます。夫婦の10～15%が不妊であると言われ、子供に恵まれず不妊治療を受けている夫婦が増加しています。不妊治療で悩む夫婦に対し、経済的支援を行うとともに、少子化の抑制を進めます。</p>
-------------	---

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化社会に対応するため本事業の活用 25件以上。 ・本事業による支援 対象者全員 ・広報、ホームページの活用による周知
--------------	---

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円	
	事業費計	2,500 千円	2,500 千円	2,500 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2080101.01

事業名	特定高齢者把握事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「介護予防と社会参加の促進」

事業概要	<p>要介護者、要支援者を除く65歳以上の高齢者で、健康診査等で実施される生活機能評価により、特定高齢者の把握を行います。</p> <p>また、民生委員や医療機関との連携による把握、やってみるじゃん介護予防事業へ出向いての把握、ひとり暮らし高齢者宅の訪問などによる把握も行います。</p>
	<p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定高齢者把握事業(生活機能評価)

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>18年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定高齢者決定数</td> <td>数</td> <td>18</td> <td>178</td> <td>500</td> <td>525</td> <td>550</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			18年度	20年度	21年度	22年度	特定高齢者決定数	数	18	178	500	525	550
	基本計画の指標			単位	基準												
18年度		20年度	21年度		22年度												
特定高齢者決定数	数	18	178	500	525	550											
<p>・広報や健康診査希望調査により、より多くの方に健康診査等で実施する生活機能チェックや生活機能検査を受けていただき、特定高齢者の把握を行います。</p>																	

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	7,594 千円	7,594 千円	
地 方 債		千円	千円	千円	
そ の 他		8,809 千円	8,809 千円	8,809 千円	
一 般		3,851 千円	3,851 千円	3,851 千円	
事 業 費 計	20,254 千円	20,254 千円	20,254 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2080101.02

事業名	通所型介護予防事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「介護予防と社会参加の促進」

事業概要	健康診査等で実施された生活機能評価により把握された特定高齢者を決定し、通所型介護予防事業の3事業である運動機能向上、栄養改善、口腔機能向上の教室に参加することにより介護予防を行います。
	<p>< 事業内容 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動機能向上事業(貯筋塾) ・栄養改善事業(かまど塾) ・口腔機能向上事業(かむかむ塾)

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	介護予防事業の延べ参加者数	数	18	18,627	17,000	17,100	17,200
	・運動機能向上事業	6教室 年延	1,600人				
	・栄養改善事業	1教室 年延	50人				
	・口腔機能向上事業	2教室 年延	50人				
	・決定された特定高齢者に事業説明会を開催し、個々の予防目標に基づいた介護予防プランを作成して介護予防事業に参加することにより、その成果・評価を行います。						

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	国 県 支 出 金	3,073 千円	3,073 千円	3,073 千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	3,565 千円	3,565 千円	3,565 千円	
	一 般	1,560 千円	1,560 千円	1,560 千円	
	事業費計	8,198 千円	8,198 千円	8,198 千円	地域支援事業交付金

総合計画実施計画

事務事業番号 2080101.04

事業名	地域介護予防活動支援事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「介護予防と社会参加の促進」

事業概要	<p>特定高齢者にはまだ至らない一般高齢者について、市社会福祉協議会に委託している「やってみるじゃん介護予防事業」を各地域の福祉センターや地区公民館単位で実施し、介護予防の推進に努めます。</p> <p>事業内容 ・やってみるじゃん介護予防事業</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護予防事業の延べ参加者数</td> <td>数</td> <td>18</td> <td>18,627</td> <td>17,000</td> <td>17,100</td> <td>17,200</td> </tr> <tr> <td>・やってみるじゃん介護予防事業</td> <td>1,350回</td> <td>年延</td> <td>15,000人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	介護予防事業の延べ参加者数	数	18	18,627	17,000	17,100	17,200	・やってみるじゃん介護予防事業	1,350回	年延	15,000人			
	基本計画の指標	単位	基準																										
年度			20	21	22																								
介護予防事業の延べ参加者数	数	18	18,627	17,000	17,100	17,200																							
・やってみるじゃん介護予防事業	1,350回	年延	15,000人																										
	<p>・各地域の福祉センターや保健センターなどで行う、やってみるじゃん介護予防教室を運動機能向上の教室として開催します。 通所型介護予防事業の修了者も当事業に参加することで継続して介護予防に努めます。 ・各地区の公民館で実施するやってみるじゃん介護予防教室は、身近な場所で気軽に参加できる教室として開催します。 高齢でも自分で歩いて行くことができる場所を実施することで、一人でも多くの参加を推進します。</p>																												

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金		12,034 千円	12,034 千円	
地 方 債			千円	千円	千円	
そ の 他			14,163 千円	14,163 千円	14,163 千円	
一 般			6,363 千円	6,363 千円	6,363 千円	
事 業 費 計		32,560 千円	32,560 千円	32,560 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2080202.04

事業名	生きがいデイサービス事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「介護サービスと在宅生活支援」

事業概要	<p>ひとり暮らし等で家に閉じこもりがちのため、要介護状態となるおそれのある高齢者に対し、通所サービスを提供することで社会的孤独感の解消、要介護状態になることへの予防及び自立生活の助長を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>・閉じこもりがち高齢者が、生きがいデイサービス事業を利用することで孤独感を解消し、要介護状態になることを予防し、在宅生活を継続できるよう支援します。</p> <p>・週2～3回を基本に通所することにより、食事・入浴の提供や介護予防に資する日常動作訓練、外出の機会、趣味等の生きがい啓発などを行います。</p>
--------------	---

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	12,143 千円	12,143 千円	12,143 千円	
	事業費計	12,143 千円	12,143 千円	12,143 千円		

平成20年度総合計画実施計画

事務事業番号 2080202.05

事業名	一人暮らし高齢者見守り事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「介護サービスと在宅生活支援」

事業概要	<p>75歳以上の一人暮らし高齢者(希望者)に対し、定期的に乳酸飲料の配布を通して安否の確認をします。</p> <p>原則は、週3回までの配布を行いますが、関連する他の事業との重複を避けた日時を設定し、飲料の配布を行いながら、安否等の確認を行います。</p>
-------------	---

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・乳酸菌飲料配布時の声かけによる安否確認により、ひとり暮らし高齢者が安心して在宅生活を送れるようにします。 ・乳酸菌飲料を声かけをしながら直接本人に手渡しすることにより、安否確認を行います。 ・毎月利用者の状況について報告を受けることにより、継続した見守りを行います。 ・万一の場合は、関係機関へ通報を行います。
--------------	---

財源	実施年度			補助事業名
	国 県 支 出 金	平成20年度	平成21年度	
財源内訳	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	1,059 千円	1,059 千円	1,059 千円
	事業費計	1,059 千円	1,059 千円	1,059 千円

総合計画実施計画

事務事業番号 2080203.08

事業名	介護保険事業計画策定進行管理事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「介護サービスと在宅生活支援」

事業概要	介護保険法の規定に基づき、本格的な長寿社会において安定した介護保険事業の運営をするために、第4期介護保険計画と高齢者保健福祉計画を併せて策定します。
-------------	--

目標・手段	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険料収納率</td> <td>数</td> <td>18</td> <td>95.3</td> <td>95.5</td> <td>95.7</td> <td>95.9</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者保健福祉計画並びに介護保険事業の3年計画(平成21年度～平成23年度)の策定 ・第1号保険料の見直し 計画策定委員会(24人以内) ・保健福祉専門部会(7～8回開催) ・介護保険専門部会(7～8回開催) ・笛吹市高齢者保健福祉計画並びに介護保険事業計画策定検討委員会の設置 ・介護保険運営協議会 	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	介護保険料収納率	数	18	95.3	95.5	95.7	95.9
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	20	21	22												
介護保険料収納率	数	18	95.3	95.5	95.7	95.9											

財 源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	3,815 千円	千円	千円	
	一 般	千円	千円	千円	
	事業費計	3,815 千円	千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2080205.01

事業名	介護給付費適正化事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	高齢者がいつまでも元気で暮らせる環境づくり
	具体的な施策	「介護サービスと在宅生活支援」

事業概要	<p>介護保険制度は老後を支える基礎的な社会システムとしてきましたが、介護サービスが真に所期の効果をあげているか、適正な介護サービスになっているかなどの視点から介護給付費適正化事業を実施し、介護サービスの適正化、質の向上を図っていきます。</p> <p>1. 要介護認定の適正化</p> <p>2. ケアマネジメントの適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定調査時において、利用者からの満足度・適正度の聞き取り調査を実施します。 ・不適切な請求等の疑義のある給付実績に対するケアプランのチェックを実施します。 <p>3. 介護費用の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付データの分析を専門調査員が行い、不適正事例について、介護事業者へ指導を行います。
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護相談員数</td> <td>数</td> <td>19</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			介護相談員数	数	19	2	2	4	4
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
介護相談員数	数	19	2	2	4	4																		
	<p>介護利用者の立場にたった適切な介護給付の確保、介護事業者におけるサービス提供の質の向上などを図り、介護保険制度の的確な運営を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護事業者に対して、調査指導の実施や啓発活動の実施(事業所連絡会 年5回) ・サービス利用者へ、認定調査訪問時の調査実施(対象 居宅サービス利用者全員) ・給付費通知の実施 (年2回 介護サービス利用明細のお知らせ 年間4千通) 																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金		1,534 千円	1,534 千円	
地 方 債			千円	千円	千円	
そ の 他			511 千円	511 千円	511 千円	
一 般			482 千円	482 千円	482 千円	
	事業費計		2,527 千円	2,527 千円	2,527 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2090101.06

事業名	障害者地域生活支援事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	障害者の自立を支援する環境づくり
	具体的な施策	「障害者の自立支援」

事業概要	<p>市内に居住する障害者及び障害児が、社会の一員として社会活動に参加し、地域で自立した日常生活が送れるよう、ライフステージに応じた適切な支援を柔軟な事業形態により、相談支援事業をはじめコミュニケーション事業・社会参加促進事業等の各種福祉サービスの提供を行い、障害者等の社会生活の利便と生活圏の拡大を図ります。</p> <p>又、障害者自立支援協議会により、障害者福祉サービスの検証等を行い、障害者の自立に向けたサポート体制を構築して行きます。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	相談支援事業における相談回数	数	18	1,364	1,400	1,450
	<p>地域活動支援センター・福祉サービス提供事業所及び社会福祉協議会等の連携を密に自立支援協議会の活動を通じて地域の関係機関のネットワークにより、障害福祉計画の目標達成を目指します。</p> <p>相談支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援センター等事業実施事業所数 6箇所 <p>自立支援協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 本会議：会議回数 年2回 地域連絡部会、峡東地域事業所部会、圏域ネットワーク部会(当事者部会の開催(検証及び提案)年4回 <p>社会参加支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 移動支援、日中支援 延べ140人 <p>コミュニケーション事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 手話講習会年間延べ30回、声・点字による広報年間延べ40回 					

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	39,922 千円	40,000 千円	40,000 千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	78,412 千円	80,000 千円	80,000 千円	
事業費計		118,334 千円	120,000 千円	120,000 千円	障害者地域生活支援事業	

総合計画実施計画

事務事業番号 2090101.11

事業名	障害者基本計画・障害福祉計画進行管理事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	障害者の自立を支援する環境づくり
	具体的な施策	「障害者の自立支援」

事業概要	<p>平成19年度に策定した障害者基本計画・障害福祉計画について、毎年度自立支援協議会の検証により、施策・事業の進捗状況を把握し、新たな事業提案を含め評価検討を進めます。 障害福祉計画は平成20年度末に、障害者基本計画は平成23年度に評価に基づいた計画の見直しを行います。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>障害者基本計画 前年度事業の評価：平成20年度6月をはじめとして毎年6月に実施を行う、また毎年度11月に翌年度の事業の実施内容を検討し、提案を行います。 平成22年から23年にかけてアンケート調査を行い、評価に基づいた計画の見直しにより新たに計画の策定を行います。</p> <p>障害福祉計画 前年度事業の評価：平成20年度6月をはじめとして毎年6月に実施を行う、また毎年度11月に翌年度の事業の実施内容を検討し、提案を行います。 平成20年度に自立支援協議会等の評価に基づいた計画の見直しを行います。</p>
--------------	--

財 源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		250 千円	100 千円		100 千円
事 業 費 計			250 千円	100 千円	100 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2090102.03

事業名	障害者自立支援事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施策	障害者の自立を支援する環境づくり
	具体的な施策	「障害者の自立支援」

事業概要	障害者自立支援法は、H18年10月1日本格施行され、従来の支援費制度の自己決定・自己選択を継承し、障害の種別に捉われずに、サービス利用が可能になりました。
	事業所が行う介護・訓練等事業費、更正医療費、補装具費の給付により、障害児者の自立支援を行います。

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>グループホームケアホーム入所者数</td> <td>数</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>24</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>退院可能な精神障害者減少数</td> <td>数</td> <td>18</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			グループホームケアホーム入所者数	数	18	20	22	24	28	退院可能な精神障害者減少数	数	18	2	2	2	2
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22																					
年度																															
グループホームケアホーム入所者数	数	18	20	22	24	28																									
退院可能な精神障害者減少数	数	18	2	2	2	2																									
	<p>平成23年までに重点的に取り組む目標</p> <p>福祉施設の入所者の地域生活への移行者：10人 入院施設から退院可能減少目標値：11人 福祉施設から就労への移行者：2人 居宅介護目標時間：2,000時間 生活介護目標時間：2,300時間 就労移行支援：782人 短期入所：190人 共同生活支援、介護：36人 施設入所支援：100人</p>																														

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県	341,712 千円	340,000 千円	
地		方	千円	千円	千円	
そ		の	千円	千円	千円	
一		般	122,716 千円	120,000 千円	120,000 千円	
	事業費計		464,428 千円	460,000 千円	460,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 2100101.01

事業名	国民健康保険賦課徴収事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり
	具体的な施策	「保険制度の円滑な運営」

事業概要	<p>国保財政の安定を図るため、滞納整理担当職員の配置、納付書、税率改正パンフの印刷及び税率改正等によるシステム改修の整備などにより、適正な賦課及び徴収業務を進めます。</p> <p>20年度国民健康保険税予算額 現年 2,187,893千円</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国保税収納率(現年度)</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>89.1</td> <td>90.5</td> <td>91.2</td> <td>92.0</td> </tr> <tr> <td>国保税収納率(過年度)</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>13.8</td> <td>13.8</td> <td>14.0</td> <td>14.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>・滞納者の実情把握 ・滞納者通知 ・個別訪問</p>	基本計画の指標	単位	基準		20	21	22	年度		国保税収納率(現年度)	%	18	89.1	90.5	91.2	92.0	国保税収納率(過年度)	%	18	13.8	13.8	14.0	14.2
基本計画の指標	単位			基準					20	21	22													
		年度																						
国保税収納率(現年度)	%	18	89.1	90.5	91.2	92.0																		
国保税収納率(過年度)	%	18	13.8	13.8	14.0	14.2																		

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	金額	千円	千円	千円	
財源	国 県 支 出 金	金額	千円	千円	千円	
	地 方 債	金額	千円	千円	千円	
	そ の 他	金額	12,446 千円	12,466 千円	12,466 千円	
	一 般	金額	千円	千円	千円	
事業費計	金額	12,446 千円	12,466 千円	12,466 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 2100201.09

事業名	生活保護就労促進事業	
施策体系	まちづくりの方向	環境にやさしく、安心して健やかに暮らせるまちづくり
	施 策	暮らしの基礎を支える安心なしくみづくり
	具体的な施策	「権利擁護と自立生活への支援」

事業概要	<p>働くことが可能な生活保護の受給者または生活困窮者に対し、就労支援員による就労指導や求職援助を行い、就労実現へ向けての継続的な支援を行うとともに、保護費の削減を図ります。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">基本計画の指標</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">単位</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">基準</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">年度</th> <th style="text-align: center;">20</th> <th style="text-align: center;">21</th> <th style="text-align: center;">22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">生活保護者のうち仕事に就いた人の延べ人数</td> <td style="text-align: center;">人/年</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> </tbody> </table> <p>就労支援員による求職援助、面接指導、関係機関への同行、日常生活指導を徹底し、就労による自立促進を図ります。</p>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	生活保護者のうち仕事に就いた人の延べ人数	人/年	18	14	16	16	18
基本計画の指標	単位			基準													
		年度	20	21	22												
生活保護者のうち仕事に就いた人の延べ人数	人/年	18	14	16	16	18											

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		2,947 千円	2,947 千円		2,947 千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		2 千円	2 千円		2 千円
事業費計			2,949 千円	2,949 千円	2,949 千円	セーフティーネット支援対策等事業	

総合計画実施計画

事務事業番号 3010103.02

事業名	子どもと高齢者こころの交流推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「学力向上と心身を育む学校教育」

事業概要	<p>児童の下校時の安全を図るため、主に低学年の下校時にあわせ、地域の高齢者が児童に付き添って下校をしたり、通学路を巡回し児童を見守るボランティア活動を進めます。</p> <p>福祉の心を育てる高齢者との手紙交換事業により小学生が高齢者に手紙を贈ることで敬老思想の普及を図ると共に、手紙による交流を通して児童が世代を超えてふれあい、地域における福祉教育を進め、相手を思いやり共に生きる心を育てます。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>帰り道ふれあいボランティア数</td> <td>人</td> <td>19</td> <td>730</td> <td>740</td> <td>750</td> <td>760</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	年度	基準			20	21	22	帰り道ふれあいボランティア数	人	19	730	740	750	760
	基本計画の指標	単位	年度	基準																		
20				21	22																	
帰り道ふれあいボランティア数	人	19	730	740	750	760																
	<p>(手段)</p> <p>・帰り道ふれあいボランティア登録</p>																					

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		349 千円	349 千円		349 千円
事 業 費 計			349 千円	349 千円	349 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3010103.04

事業名	学校教育ビジョン策定事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「学力向上と心身を育む学校教育」

事業概要	<p>学校教育の基本指針となる「学校教育ビジョン」を平成19年、20年の2カ年で策定します。合併前の旧町村間の異なる教育目標を統一化するとともに、総合計画との整合性を図りつつ、学校教育ビジョン策定委員会を平成19年設置し、策定に向け鋭意作業を進めています。</p> <p>また策定委員会の中に指導主事をグループ長とした小中学校の教員6名で構成するワーキンググループを設置しました。平成19年学校教育ビジョンを策定した三重県四日市市、亀山市の両市を視察し、実際の苦労話や策定してからの学校現場における取り組みを研修する中で、笛吹教育とも言うべき根幹部分を研究しています。</p> <p>また、平成19年に設置した「笛吹市学力向上研究委員会」において、昨年実施された全国学力・学習状況調査の結果分析とこの結果に対する対策を研究し報告をしています。平成20年度文部科学省で実施する全国学力・学習状況調査と各校で実施する到達度テストの結果を分析し実態把握するなかで、これを学校教育ビジョンの基礎資料として、策定に反映します。ワーキンググループと策定委員会で協議を重ね最終的に有識者による監修を経て、平成20年の9月完成を目指します。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	学生ボランティア延べ人数	人	19	200	210	220	230
	不登校児童・生徒数	人	18	130	110	100	90
	特色ある学校づくり推進事業	校	19	5	6	7	8
<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査 ・各校到達度テスト ・ワーキンググループ ・学力向上研究委員会 ・策定委員会 <p>予算は学力向上事業に計上(再掲)</p>							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	2,670 千円	3,102 千円	3,102 千円	
事業費計		2,670 千円	3,102 千円	3,102 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3010103.05

事業名	学力向上研究事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「学力向上と心身を育む学校教育」

事業概要	<p>平成19年4月文部科学省による「全国学力・学習状況調査」が実施され、これの調査結果の分析、実態把握及びこの結果に対する対策を研究する「笛吹市学力向上研究委員会」を平成19年発足いたしました。この委員会は、校長会より推薦のあった委員長以下小学校部会、中学校部会で構成しています。またこの委員会は、小学校6年生と中学校3年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」の調査分析を行うばかりでなく、既に各校で実施している到達度テストも調査分析する中で、対策を研究することになっています。以前より教育振興費で支出していた到達度テストの統一化を図り調査分析ができるように進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査 ・各校到達度テスト ・ワーキンググループ ・学力向上研究委員会
--------------	---

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	2,670 千円	3,102 千円	3,102 千円
	事業費計	2,670 千円	3,102 千円	3,102 千円

総合計画実施計画

事務事業番号 3010201.01

事業名	学校施設耐震改修事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「教育環境の充実」

事業概要	<p>非木造の「2階建て以上又は200㎡以上」の施設(給食棟、連携施設、武道館を除く)については、平成19年度末で小中学校を合わせた耐震化率は94.4%となります。 平成20年度は次の2ヶ所について耐震工事及び設計を実施します。</p>
	<p>浅川中学校技術科棟耐震改修工事・監理……校舎棟については平成19年度に設計した「浅川中技術科棟の耐震改修工事」を実施します。 一宮中学校管理棟他耐震改築改修基本設計……平成18年度・19年度に耐震診断を実施し、補強が必要と判断された一宮中管理棟・特別教室棟の耐震改築及び特別教室棟・普通教室棟の改修基本設計を行います。</p>

目標・手段	<p>・平成20年度末耐震化率……95.6%</p>
	<p>・浅川中技術科棟耐震改修工事・監理 ・一宮中管理棟他耐震改築改修工事基本設計</p>

財源	実施年度			補助事業名	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	2,000 千円	88,000 千円	安全・安心な学校づくり交付金
	地 方 債	千円	千円	180,000 千円	
	そ の 他	15,089 千円	千円	千円	
	一 般	千円	17,047 千円	4,790 千円	
	事業費計	15,089 千円	19,047 千円	272,790 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 3010201.02

事業名	学校防犯施設整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「教育環境の充実」

事業概要	<p>H19年度末時点の整備状況は市内20校のうち防犯カメラ9校、エリアサイレン5校、インターホン6校、機械警備18校、フェンス全周完備6校であります。</p> <p>フェンス整備には時間上予算上の制約があり、早急な対応が困難なため、基本的には死角解消、抑止力、記録性の効果が期待できる防犯カメラ整備を当面の主たる対策として進めます。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校内防犯整備数</td> <td>カ所</td> <td>18</td> <td>57</td> <td>59</td> <td>60</td> <td>61</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			校内防犯整備数	カ所	18	57	59	60	61
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
校内防犯整備数	カ所	18	57	59	60	61																		
	<p>・防犯カメラの整備 平成21年度……2校 平成22年度……2校</p>																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		千円	1,625 千円		1,450 千円
事業費計			千円	1,625 千円	1,450 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3010301.01

事業名	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「学校と地域との連携」

事業概要	<p>子どもたちが安心して教育が受けられるよう、スクールガード・リーダー2名を配置します。さらに、通学路の安全性、不審者への対応等、家庭・地域、学校が連携するとともに、スクールガードリーダーによる小中学校の学校の安全に関する取り組みの指導や巡回を強化することにより、子どもたちが安心して学ぶことのできる学校づくりを進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> 市内20校の児童、生徒の安全な登下校を進めます。 学校安全に関する児童、生徒、教職員、保護者に対する指導、助言。 学校内及び通学路等の危険力所の確認、改善指導。
--------------	--

財 源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金		860 千円	860 千円	
地 方 債			千円	千円	千円	
そ の 他			千円	千円	千円	
一 般			1 千円	1 千円	1 千円	
事 業 費 計			861 千円	861 千円	861 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 3010301.02

事業名	学校大好き事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「学校と地域との連携」

事業概要	<p>教育環境の充実を目指し、児童生徒のために学校自ら特色を考え、家庭や地域と一体となって学校づくりを進める「一校一色運動」を推進します。</p> <p>学校の課題に応じた取り組みを、家庭や地域と一体となって学力の向上、体力の向上、心の教育などのテーマについて、各校がそれぞれの判断で、独自の取組を企画し、実践します。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			20	21	22
		単位	年度					
	学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	%	18	86	88	89	90	
	平成20年度、モデル校6校を定めて実施します。							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	600 千円	700 千円	800 千円	
事業費計		600 千円	700 千円	800 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3010301.03

事業名	学校・家庭・地域の連携による食育推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	子どもたちの個性を尊重する学校づくり
	具体的な施策	「学校と地域との連携」

事業概要	<p>子ども達が、健やかに成長していくためには運動・食事・休養・睡眠などの基本的な生活習慣を認識することが必要不可欠になっています。人や自然との触れ合いを大切にするとともに、子どもたちの生活習慣を改善し、健康の大切さを認識し、生涯をとおして健康で安全な生活を送ることができるよう学校・家庭・地域が連携し、本事業を通して、子どもたちの健康づくりと豊かな心を育むための学習を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・心身ともに健康な体を作るためには、必要な栄養を満たし量が適切である食事を一日3回摂ること。 ・簡単な食事を自分で作ったり家族のために食事の準備や手伝いをする事。 ・望ましい食生活や健康を意識した自己管理能力の育成と食物繊維の働きを理解すること。 ・食育の推進 学校、家庭、地域との連携強化。 栄養教諭の食育の調査、研究。 ・家庭との連携 ・地域との連携
--------------	--

財源	実施年度			補助事業名	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
財源内訳	国 県 支 出 金	530 千円	千円	千円	学校・家庭・地域の連携による食育推進事業
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	2 千円	千円	千円	
	事業費計	532 千円	千円	千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 3020101.01

事業名	放課後こども教室事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	こどもの健やかな成長を支える環境づくり
	具体的な施策	「地域での健全育成」

事業概要	<p>放課後等に子どもが安全で安心して活動できる場の確保と児童の健全育成を推進するために、登下校時の子どもたちの見守りや、長期休暇中の児童生徒を対象にした体験活動を通して学習指導や生活指導などの地域における教育活動を支援します。また、地域の安全な居場所を活用するなど地域と住民との交流や学年を超えた活動のなかで、健康で心豊かに育まれる環境づくりを推進します。</p>
-------------	---

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度 2校で実施 ・年間40回 計80回開催 ・地域、関係団体の連携 ・青少年見守り体制づくり ・健全な環境づくり ・NPO団体に委託
--------------	---

財源	実施年度			補助事業名	
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
財源内訳	国 県 支 出 金	2,130 千円	2,500 千円	3,000 千円	放課後こども教室 推進事業補助金
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	1,955 千円	2,200 千円	2,500 千円	
	事業費計	4,085 千円	4,700 千円	5,500 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 3020301.01

事業名	青少年体験活動講座事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	こどもの健やかな成長を支える環境づくり
	具体的な施策	「社会での健全育成」

事業概要	市内小学生(高学年)を対象に集団活動を行い、交流を深め協調性等を養うとともに、地域でリーダーシップが取れるような人材を育成します。八ヶ岳少年自然の家のメニューと連携し、運営を進めます。
-------------	--

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験教室 対象者中学生50名 1泊2日 ・ジュニアリーダー講習会 対象者小学校高学年約100名 1泊2日 ・各種体験教室(親子創作教室、元気キッズ教室等) 16講座
--------------	---

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	578 千円	578 千円	578 千円	
	事業費計	578 千円	578 千円	578 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3020301.02

事業名	青少年育成事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	こどもの健やかな成長を支える環境づくり
	具体的な施策	「社会での健全育成」

事業概要	<p>近年、子どもを取り巻く環境は、遊びについては、友達と屋外で色々な事をしていた遊びからテレビゲームなど屋内での遊びが中心となり、また、核家族化や共働き家庭の増加により、大人達と触れ合う機会が少なくなってきています。こうしたことにより、日常生活における様々な体験が不足し、人間関係を始め生活の基本となる様な能力などとともに、危険予知や色々な生活道具の使い方や道具を使って何かを作るといった事が出来ない子どもが増えて来ています。</p> <p>このような青少年を取り巻く昨今の環境のなかで、青少年育成コーディネーターを主軸として体験・交流の場を創出し、自然体験教室や創作教室等を通して見識を広めるとともに、日常生活における実体験の充実を進めます。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準			20	21	22
		単位	年度					
	愛のパトロール実施回数	回	18	90	92	94	96	
	家庭教育学級開催数	回	18	16	17	17	18	

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	19,092 千円	19,292 千円	19,292 千円	
事業費計		19,092 千円	19,292 千円	19,292 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3030102.01

事業名	市民講座事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり
	具体的な施策	「生涯学習の充実」

事業概要	<p>笛吹市民講座(スコレー大学)として市民講座を開催します。市民講座はコーディネーターが企画運営する主催講座、大学や博物館等学習機関と共催で実施する共催講座、地区行政区が企画する学習会に対して講師を派遣する協働講座(地域コミュニティ講座=愛称スコニティ講座)の3つの柱で構成し運営します。</p>
-------------	---

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	市民講座数	講座	18	161	165	165	170
	市民講座受講者数	人	18	2,800	2,800	2,800	3,000
	市民講座から誕生した自主学習グループ数	団体/年	18	20	20	20	25
	<p>・スコニティ講座については、行政区長等を通じて地域コミュニティ講座の企画を募集し、企画書の内容等審議したうえで予算の範囲内で講師を派遣します。 4,000円×延べ100講座【1つの行政区による上限は5回(20,000円)】</p> <p>・市民講座の企画・募集・協議 県内学習機関との連携調整 ・スコニティ講座への支援・講師派遣 ・講座実施</p>						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	5,523 千円	5,500 千円	5,000 千円	
事業費計		5,523 千円	5,500 千円	5,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3030103.01

事業名	俳句会事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり
	具体的な施策	「生涯学習の充実」

事業概要	<p>全国の小学生、中学生を対象とした俳句会を開催し、健全な青少年の育成と笛吹文化の礎を築くとともに、全国に向けてその取り組みを発信します。選者としては、俳句結社白露主宰、広瀬直人先生を迎え、文部科学大臣奨励賞等各種賞を設け参加者の励みとします。また、それらの投句作品による句集の刊行に繋がります。</p>
-------------	---

目標・手段	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学生の多数の参加により俳句をとおしての交流などによる生涯学習活動の活性化 ・笛吹市の俳句文化風土を形成 ・市内の全小中学校の参加の募集 ・市民講座や元気キッズ教室開催 ・親子俳句教室の開催、吟行などの企画
--------------	---

		実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	3,279 千円	3,270 千円	3,250 千円	
	事業費計	3,279 千円	3,270 千円	3,250 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3030105.5

事業名	図書館事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	いつでも、どこでも、だれでも学べる環境づくり
	具体的な施策	「生涯学習の充実」

事業概要	石和図書館・・・中央館として、市内全館の業務を統括する。図書資料の貸出、イベント、おはなし会をはじめ、子育て支援・ボランティア育成・生涯学習講座にかかわるサービスを行います。また、その母体となる司書の資質向上にも努めていくことで住民のニーズに応えられる図書館の運営を進めます。
	御坂図書館・・・木造建築のぬくもりに包まれた図書館環境の中で本と人、人と人のつながりを広めていくことを目標とし、資料の充実した図書館サービスを行います。(地域の特産バラをテーマとした「ローズタイム」は大人を対象に、幼児・児童を対象のおはなし会「ぴょんぴょん」などを開催します。)
	一宮図書館・・・歴史ある地域の資料やDVD等の映像資料を特色として、桃畑の景観を背景に心安らぐ憩いの空間を提供する。図書館ボランティア・学校図書館司書と連携して子どもの読書を推進します。
	八代図書館・・・気軽に立ち寄れる図書館を目標に、地域の児童館や保育所などとの連携により図書館に親しみ、各事業の参加を求めます。(乳幼児親子が参加する「赤ちゃんママ」おはなし会、児童を対象の「バムケロ」おはなし会を毎週開催)
	境川図書室・・・飯田蛇笏・龍太氏の貴重な俳句資料を蔵書としています。少ないスペースでも市内館ネットワークを利用してニーズに対応してします。(地域の子どもと高齢者のつながりを深める「さかいがわおばあちゃん」おはなし会)
春日居図書館・・・まずは「図書館」のこれまでのイメージを変え、多くの住民に足を運んでもらうこと目標にしています。農業関係資料をはじめ、医療・童謡などに関する資料を蔵書の特色としています。(男性ボランティアによる「パパとグランパのおはなし会」、乳幼児親子には「おはなしのへやもも」「さくらんぼのおはなし会」も開催)	

目標・手段	基本計画の指標		基準				
	単位	年度	20	21	22		
	市民一人当たりの図書館資料の利用数	件	18	8.3	8.5	8.6	8.7
	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援、おはなし会を年間360回(全館合計)開催。 ・大人を対象とした教室、講座を年間24回(全館合計)実施。 ・地域資料、特色となる資料の蔵書を充実。 ・ボランティア団体や関係部署(福祉関係課、文化財課、観光商工課、生涯学習課ほか)との共催事業の実施。 						

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	地 方 債	千円	千円	千円		
	そ の 他	118 千円	千円	千円		
	一 般	84,897 千円	146,452 千円	146,452 千円		
	事業費計	85,015 千円	146,452 千円	146,452 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3040101.01

事業名	健康・体力づくり教室事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	具体的な施策	「社会体育の充実」

事業概要	<p>社会体育指導員を常勤とし強化を図り、特に需要の高まっている高齢者や婦人層を対象とした健康、体力づくり教室を開催し、また、関係課との連携を図るなかで病気の予防及び医療費の削減につなげます。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	軽スポーツ教室数	18	教室	65	70	75	80
	体力・健康づくり教室数	18	教室	21	23	27	30
	<p>・軽スポーツ、健康づくり教室を多数開催することにより、市民のスポーツを楽しめる環境づくりを進めます。</p>						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	千円	800 千円	800 千円	
事業費計		千円	800 千円	800 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3040102.17

事業名	総合型地域スポーツクラブ設立事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施 策	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	具体的な施策	「社会体育の充実」

事業概要	<p>「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しむことが出来る社会を実現するために、その地域に住む「皆さん」が主役となって、自ら運営・管理をする新しいスポーツクラブのシステム、色々な種目を様々な人たちが、その興味・関心や競技レベルを問わず、それぞれのスタイルで楽しむことが出来るクラブの設立を行います。</p> <p>また、スポーツに限らず、社会・文化的な活動も視野に入れ、地域コミュニティの形成にもつながるクラブを理想とします。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合型地域スポーツクラブ数</td> <td>クラブ</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	総合型地域スポーツクラブ数	クラブ	18	0	1	1	2
	基本計画の指標			単位	基準												
年度		20	21		22												
総合型地域スポーツクラブ数	クラブ	18	0	1	1	2											
<ul style="list-style-type: none"> ・20度中の設立を目指す……1団体 ・新たに育成団体の掘り起こしを行う……1団体 ・育成・設立 ・新規団体掘り起こし 																	

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		千円	千円		千円
事業費計			千円	千円	千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3040101.5

事業名	スポーツ振興事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	身近にスポーツを楽しめる環境づくり
	具体的な施策	「社会体育の充実」

事業概要	<p>市民がいつでも、どこでも、だれでも、なかよく身近なところでスポーツを親しめる生涯スポーツの環境を推進するため、体育協会、スポーツ少年団など各種団体と連携し、子どもから高齢者まで幅広い市民のライフスタイルにあったスポーツ、軽スポーツや市民の健康づくり、体力づくりの場或いは交流の機会の場としてスポーツの振興、普及を進めます。</p>
-------------	--

目標・手段	基本計画の指標		基準			
		単位	年度	20	21	22
	スポーツ団体(体育協会・スポーツ少年団)加入者数	人	18	6,379	7,600	8,200
	<p>市民のスポーツ活動を普及及び振興するとともに、スポーツ活動を通じて、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会を目指します。</p> <p>また、各地区において、軽スポーツ教室及び健康づくり教室等を積極的に開催し、市民がスポーツに親しみ健康で明るく過ごせるような健康に溢れたまちづくりを目指します。</p>					

実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
	一 般	26,531 千円	24,159 千円	24,159 千円	
事業費計		26,531 千円	24,159 千円	24,159 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 3050101.02

事業名	文化財保護事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	地域の文化を育み伝える環境づくり
	具体的な施策	「文化財の保存・活用」

事業概要	指定文化財の管理、修理補助金等。 慈眼寺本堂・庫裏・鐘楼門保存修理事業市補助金(21年度4,150千円・22年度4,150千円・23年度4,150千円) 愉快寺木造十二神将立像保存修理事業市補助金(21年度825千円・22年度825千円) 芦川地区伝統的建造物群調査事業市費負担金(20年度1,250千円・21年度1,250千円) 平成19年度に実施した調査により、芦川町の4地区にかぶと造りの古民家(江戸時代～昭和前期頃)が157軒が存在することが判明しました。この調査を受け、平成20年度は保存対策調査委員会を立ち上げ、平成20・21年度の2年間で(予定)、国庫補助事業として、保存対策調査を実施します。 調査の内容は、大きく3点です。
	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的沿革及び自然的、社会的、経済的概況の調査 ・伝統的建造物群及びこれと一体をなす環境の保存状況に関する調査 ・伝統的建造物群及びこれと一体をなす環境の保存対策の策定 具体的には民家調査だけではなく、石垣や水路などの集落調査、寺社や古文書の調査、地域住民への聞き取り調査を実施します。

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化財防災施設整備率(構造物)</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>35</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	文化財防災施設整備率(構造物)	%	18	35	40	45	50
	基本計画の指標			単位	基準												
年度		20	21		22												
文化財防災施設整備率(構造物)	%	18	35	40	45	50											
<ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財建造物の自動火災報知器については、所有者に設置義務を説明しており、所有者の予算確保できる見込みが立った段階で、順次補助金の予算化も進めます。 ・伝建調査 ・H20年度は、調査委員会を立ち上げ、芦川地域の歴史的・文化的調査(建造物や石垣などの環境物件)に着手し、H21年度末に、調査報告書を刊行します。その成果を受けてH22年度に芦川地域の住民に古民家の特性に関して説明し、周知するとともに、理解を受けて、保存に向けて本格的な取り組みを進めます。 ・国庫の指定文化財は、国庫の補助制度を活用し、修理等を進めます。 																	

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	2,000 千円	2,000 千円	千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	4,069 千円	9,079 千円	7,829 千円
	事業費計	6,069 千円	11,079 千円	7,829 千円

社会教育費県補助金 県文化財保存事業費補助金 社会教育費補助金 伝統的建造物郡補助金

総合計画実施計画

事務事業番号 3050101.06

事業名	史跡甲斐国分寺跡整備事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	地域の文化を育み伝える環境づくり
	具体的な施策	「文化財の保存・活用」

事業概要	<p>史跡地購入、移転補償、取得地の維持管理、国指定史跡甲斐国分寺・甲斐国分尼寺跡の保存整備を進めます。</p> <p>また、史跡甲斐国分寺跡整備事業・甲斐国分尼寺跡の土地買上及び移転補償を行うとともに、史跡甲斐国分寺跡の保存整備に向けて、基礎資料となる発掘調査を進めます。</p>

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>甲斐国分寺・国分尼寺跡史跡指定地の土地公有化率</td> <td>%</td> <td>18</td> <td>41</td> <td>47</td> <td>53</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	甲斐国分寺・国分尼寺跡史跡指定地の土地公有化率	%	18	41	47	53	59
	基本計画の指標			単位	基準												
年度		20	21		22												
甲斐国分寺・国分尼寺跡史跡指定地の土地公有化率	%	18	41	47	53	59											
<ul style="list-style-type: none"> 甲斐国分寺跡 整備のための基礎資料を得るため中心伽藍地区の発掘調査を行います。 20年度講堂跡 21年度金堂跡 22年度中門・回廊跡 甲斐国分尼寺跡 中心伽藍地区の公有化を進めます。 20～21年度回廊跡周辺 22年度伽藍北東部 基本計画を策定 発掘調査の結果を受けて整備委員会を開催し、整備の基本計画を策定。 																	

財源	実施年度			補助事業名
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
財源内訳	国 県 支 出 金	101,389 千円	101,389 千円	101,389 千円
	地 方 債	千円	千円	千円
	そ の 他	千円	千円	千円
	一 般	20,414 千円	20,414 千円	20,414 千円
	事業費計	121,803 千円	121,803 千円	121,803 千円

国重要文化財等保存整備費補助金 史跡等購入費補助金 県文化財保存事業費補助金

総合計画実施計画

事務事業番号 3050102.01

事業名	文化財活用事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	地域の文化を育み伝える環境づくり
	具体的な施策	「文化財の保存・活用」

事業概要	<p>笛吹市は古代甲斐国の成立から1519年の武田館甲府移転までの約千年間、甲斐国の中心地でした。4世紀後半に造られた前方後円墳の岡銚子塚古墳をはじめとして、東日本最大級の方墳・竜塚古墳や八角形墳である経塚古墳など個性のある古墳が市内各所にあります。7世紀後半には春日居町地域に山梨県内最古の寺院である寺本古代寺院が建てられ、8世紀には古代甲斐国の仏教文化の中心として一宮町地域に甲斐国分寺・同国分尼寺が造られました。同時期の政治の中心である甲斐国府も春日居・御坂町地域内に推定されています。また、釈迦堂遺跡では今から4,000年前の縄文文化を代表する土器・土偶が出土し、重要文化財に指定されています。</p> <p>このような歴史文化を持つ本市は『甲斐国千年の都』として知られ、多数の重要な史跡・文化財があります。このような文化財の活用を推進します。</p>																														
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>B.C.3000</td> <td>2000</td> <td>A.D.300</td> <td>500</td> <td>600</td> <td>700</td> <td>1100</td> <td>1400</td> <td>2004</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="6" style="border: 1px dashed black;">甲斐国千年の都</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>釈迦堂遺跡</td> <td></td> <td>岡銚子塚古墳</td> <td>竜塚古墳</td> <td>姥塚古墳</td> <td>寺本古代寺院跡</td> <td>甲斐国府跡</td> <td>甲斐国分寺跡</td> <td>国分尼寺跡</td> <td>石和御厨跡</td> <td>武田氏館跡</td> <td>笛吹市誕生</td> </tr> </table>	B.C.3000	2000	A.D.300	500	600	700	1100	1400	2004			甲斐国千年の都								釈迦堂遺跡		岡銚子塚古墳	竜塚古墳	姥塚古墳	寺本古代寺院跡	甲斐国府跡	甲斐国分寺跡	国分尼寺跡	石和御厨跡	武田氏館跡
B.C.3000	2000	A.D.300	500	600	700	1100	1400	2004																							
		甲斐国千年の都																													
釈迦堂遺跡		岡銚子塚古墳	竜塚古墳	姥塚古墳	寺本古代寺院跡	甲斐国府跡	甲斐国分寺跡	国分尼寺跡	石和御厨跡	武田氏館跡	笛吹市誕生																				

目標・手段	<p>史跡・文化財の活用を推進することを目的に、個々の文化財を取り上げた『笛吹市歴史文化フォーラム』を開催します。</p> <p>また、笛吹市は古代から人々や文物が盛んに行き交った古道があり、古道を使って多くの文化がもたらされました。古道沿いには神社・寺院・石造物等、地域の歴史を伝えてきた文化財が残されています。そこで『古道めぐり』を開催し、地域に残された神社・寺院・石造物等に触れることにより、市民が『ふるさと笛吹市』を振り返り、見つめ直すことに活用します。</p>																							
	<p>フォーラム等の開催、記録集の発刊及び古道巡り</p>																							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2">年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">歴史文化フォーラム</td> <td>摘要</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイトル名</td> <td>甲斐国分寺跡</td> <td>寺本古代寺院跡と国府遺跡</td> <td>釈迦堂遺跡</td> </tr> <tr> <td></td> <td>記録集の発刊</td> <td></td> <td>『竜塚古墳』『甲斐国分寺跡』</td> <td>『寺本古代寺院跡と国府遺跡』</td> </tr> <tr> <td colspan="2">古道巡り</td> <td>若彦路</td> <td>甲州街道・秩父路</td> <td></td> </tr> </table>	年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	歴史文化フォーラム	摘要				タイトル名	甲斐国分寺跡	寺本古代寺院跡と国府遺跡	釈迦堂遺跡		記録集の発刊		『竜塚古墳』『甲斐国分寺跡』	『寺本古代寺院跡と国府遺跡』	古道巡り		若彦路	甲州街道・秩父路
年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度																				
歴史文化フォーラム	摘要																							
	タイトル名	甲斐国分寺跡	寺本古代寺院跡と国府遺跡	釈迦堂遺跡																				
	記録集の発刊		『竜塚古墳』『甲斐国分寺跡』	『寺本古代寺院跡と国府遺跡』																				
古道巡り		若彦路	甲州街道・秩父路																					

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
一 般	202 千円	1,403 千円	803 千円		
事業費計	202 千円	1,403 千円	803 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 3050202.01

事業名	博物館特別展開催事業	
施策体系	まちづくりの方向	個性輝く人々が育ち、活躍するまちづくり
	施策	地域の文化を育み伝える環境づくり
	具体的な施策	「地域文化の育成・伝承」

事業概要	春日居郷土館、八代郷土館等で企画展、特別展を開催し、市民の文化の振興、地域の歴史を深めます。
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">基準</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化イベント参加者数</td> <td>人</td> <td>18</td> <td>5,050</td> <td>5,150</td> <td>5,250</td> <td>5,350</td> </tr> <tr> <td>文化芸術活動団体数</td> <td>団体</td> <td>18</td> <td>151</td> <td>155</td> <td>160</td> <td>165</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準		20	21	22	年度					文化イベント参加者数	人	18	5,050	5,150	5,250	5,350	文化芸術活動団体数	団体	18	151	155	160	165
	基本計画の指標	単位	基準		20	21			22																							
			年度																													
文化イベント参加者数	人	18	5,050	5,150	5,250	5,350																										
文化芸術活動団体数	団体	18	151	155	160	165																										
<p>市民が地域の歴史の知識を高めるため、ゆかりの文化をテーマにした企画展や、民家で工作教室等を開催いたします。</p> <p>また、平成20年度は近代日本の代表的な詩人・書家の相田みつををテーマにした特別展を開催するなど、市民の現代文学への感心を深めます。</p>																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>展示施設</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>春日居郷土館</td> <td>『わが町の8月15日展』 『相田みつをの世界展』 『笛吹市の美術品展』</td> <td>『わが町の8月15日展』 笛吹市誕生5周年記念別 展『笛吹川の歴史と文化』</td> <td>『わが町の8月15日展』 『古地図で見る故郷』</td> </tr> <tr> <td>八代郷土館</td> <td>『ワラ細工教室』 『野天茶会』</td> <td>『ワラ細工教室』 『野天茶会』</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	展示施設				春日居郷土館	『わが町の8月15日展』 『相田みつをの世界展』 『笛吹市の美術品展』	『わが町の8月15日展』 笛吹市誕生5周年記念別 展『笛吹川の歴史と文化』	『わが町の8月15日展』 『古地図で見る故郷』	八代郷土館	『ワラ細工教室』 『野天茶会』	『ワラ細工教室』 『野天茶会』											
年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度																													
展示施設																																
春日居郷土館	『わが町の8月15日展』 『相田みつをの世界展』 『笛吹市の美術品展』	『わが町の8月15日展』 笛吹市誕生5周年記念別 展『笛吹川の歴史と文化』	『わが町の8月15日展』 『古地図で見る故郷』																													
八代郷土館	『ワラ細工教室』 『野天茶会』	『ワラ細工教室』 『野天茶会』																														

実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
財源	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	303 千円	千円	千円	
	一 般	3,185 千円	800 千円	361 千円	
事業費計		3,488 千円	800 千円	361 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 4010301.01

事業名	男女共同参画推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施策	市民の主体的な活動を支えるしくみづくり
	具体的な施策	「男女共同参画社会の実現」

事業概要	<p>男女が社会の対等な構成員として、自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、責任を担う社会の実現のため、推進委員会の活動を支援します。また、男女共同参画社会の実現のための女性があらゆる社会的活動に参画することができるよう女性団体の活動を支援します。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>19</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>審議会等女性委員の登用率</td> <td>%</td> <td>19</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			19	20	21	22	審議会等女性委員の登用率	%	19	16	16	17	19
	基本計画の指標			単位	基準												
19		20	21		22												
審議会等女性委員の登用率	%	19	16	16	17	19											
<p>・男女共同参画社会を実現するための推進活動を促進します。また、あらゆる社会的活動に参画することができるような女性団体支援を目的として、連絡協議会活動を支援します。</p> <p>・男女共同参画推進委員会の設置。</p> <p>・笛吹市女性団体連絡協議会活動費の支援。</p>																	

手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考
男女共同参画推進委員会推進活動	委員会活動	改選 委員会活動	委員会活動	
男女共同参画フォーラム開催	実行員会 開催	実行員会 開催	実行員会 開催	
第二次男女共同参画プラン策定		策定部会開催	策定	

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
		地 方 債	千円	千円		千円
		そ の 他	千円	千円		千円
		一 般	1,613 千円	1,613 千円		1,613 千円
	事業費計	1,613 千円	1,613 千円	1,613 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 4020101.01

事業名	まちづくり推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施策	市民と行政のパートナーシップづくり
	具体的な施策	「協働のまちづくりの推進」

事業概要	<p>高齢化や核家族化、また生活意識や生活様式の多様化等により、地域社会の連帯感が希薄化しつつある一方で、市民の視点で市民自身が主体となった「新しい公共」を創り上げていくことが求められ、子どもの地域教育や高齢者同士の助け合い、地域の環境整備や犯罪の予防等、地域コミュニティの役割が重要視されてきています。</p> <p>本市では、行政区を中心とした地縁組織による地域づくりの取り組みや、各種ボランティア活動やスポーツ、文化活動などの個人の満足感を高める取り組みが行なわれていますが、これからのよりよい地域社会づくりの課題である「高齢化や少子化への対応」「安全安心の地域づくり」といった、課題解決に向けた地域フレームや、地域の様々な団体が一体となったアクションには、さらに積極的な市民活動の醸成が必要ではないかと考えます。</p> <p>本市では、昨年度より、そうした新しい公共をめざした「市民と行政との協働」の取り組みを実現していくために、市民の社会貢献活動を支援していくことをミッションとした「市民活動支援」という考え方を取り入れました。</p> <p>市民活動の基本は、市民の自主的、自発的な取り組みでなくてはなりません。ボランティア団体、NPO法人を育成し、地域、行政との有機的な連携体制を整え、市民自身が中心となって市民の連携による地域づくりの取組みや行政との協働事業が実現できるように市民活動を支援します。</p> <p>具体的には、地域振興基金運用益を活用した「市民ボランティア・NPO助成事業」「地域振興促進助成事業」を設置し、市民活動の活性化を図るとともに、市民ワークショップの開催や市民協働講座などの取り組みを進めます。また、市民活動支援検討会議を設置し、市民活動の活性化のための活動スペースや情報発信、情報共有のためのツールの整備についても、市民協働の取り組みとして、市民やボランティア、NPOの方たちとの協議を進めています。</p>
-------------	---

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>20</th> <th>21</th> <th>22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動実施団体数(実数)</td> <td>団体</td> <td>19</td> <td>11</td> <td>30</td> <td>50</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>ネットワーク化されたNPO法人・市民ボランティア数</td> <td>団体</td> <td>19</td> <td>80</td> <td>100</td> <td>120</td> <td>130</td> </tr> </tbody> </table>	基本計画の指標	単位	基準			年度	20	21	22	地域活動実施団体数(実数)	団体	19	11	30	50	60	ネットワーク化されたNPO法人・市民ボランティア数	団体	19	80	100	120	130
	基本計画の指標			単位	基準																			
		年度	20		21	22																		
	地域活動実施団体数(実数)	団体	19	11	30	50	60																	
ネットワーク化されたNPO法人・市民ボランティア数	団体	19	80	100	120	130																		
市民フォーラム・市民会議の開催（市民を対象としたフォーラム、市民会議を年2回開催する）																								
市民協働ワークショップ、市民活動支援検討会議の開催（課題を検討し、市民協働の具体像を引き出す）																								
市民協働講座、市民協働視察の開催（市民協働講座10回、市民協働視察2回を開催）																								
市民ボランティア・NPO助成事業、地域振興促進助成事業の実施 (市民ボランティア・NPO助成事業1,500,000円、地域振興促進助成事業17,500,000円)																								

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	国	県	支出金	千円	千円		千円
財源内訳	地	方	債	千円	千円	千円	
	そ	の	他	20,395 千円	22,470 千円	22,470 千円	
	一	般		千円	千円	千円	
	事業費計			20,395 千円	22,470 千円	22,470 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 4020102.02

事業名	市民提案プログラム事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施 策	市民と行政のパートナーシップづくり
	具体的な施策	「協働のまちづくりの推進」

事業概要	<p>市民一人ひとりが広くまちづくりに参画し、相互に意見交換を行うために市民ミーティングを実施するとともに、今後とも市民との協働によるまちづくりを推進していくため、市民と行政の役割を明確にし、それぞれ情報を共有し合い、パートナーシップを創りあげるなかで、総合計画のみんなで奏でるプログラムの市民提案プログラムを実践していきます。</p>
-------------	--

目標・手段	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">基本計画の指標</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="3">基準</th> <th rowspan="2">20</th> <th rowspan="2">21</th> <th rowspan="2">22</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民ミーティング開催数</td> <td>回</td> <td>18</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>						基本計画の指標	単位	基準			20	21	22	年度			市民ミーティング開催数	回	18	7	8	8	9
	基本計画の指標	単位	基準			20			21	22														
年度																								
市民ミーティング開催数	回	18	7	8	8	9																		
	<ul style="list-style-type: none"> 市民プロジェクトチーム会議開催 平成20年度延20回開催 市民プロジェクトチームの立ち上げ 市民提案プログラムの実践 																							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円	
地 方 債			千円	千円	千円	
そ の 他			千円	千円	千円	
一 般			100 千円	100 千円	100 千円	
事 業 費 計			100 千円	100 千円	100 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 4030101.03

事業名	ホームページ管理事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施策	親しみやすく機能的な市役所づくり
	具体的な施策	「広報の充実と情報公開の推進」

事業概要	笛吹市公式ホームページのデータ追加・修正・削除及びシステム保守及び市内4箇所に設置してあるライブカメラの保守を行います。 ホームページの「市政情報」のコンテンツで情報公開、市政情報など、「観光・地図情報」のコンテンツで観光関連情報、「くらしの便利帳」のコンテンツで市民生活に関する情報など、迅速に伝達できる手段として活用を高めるとともに、その充実化を進め笛吹市内外に向け情報を発信します。 [平成18年度実績] 年間Visits 82万5千件 新着・カレンダー情報掲載数 299件	
-------------	--	--

目標・手段	基本計画の指標		基準			20	21	22
		単位	年度					
	市ホームページアクセス件数	千件	18	825	999	1,099	1,209	
	市長への手紙利用件数	件	18	173	190	200	210	
	・「市政情報」への各部署からの情報掲載による情報公開の推進 ・「観光・地図情報」へのイベント情報などの掲載による市民の活力の高揚 ・「くらしの便利帳」の内容を充実による市民生活の利便性の向上 ・検索しやすいコンテンツの検討 ・年間Visits目標 100万件 ・新着・カレンダー情報掲載数 500件							
	・情報入力 ・OSメンテナンス 講演会 情報発信検討会議(仮)							

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	1,645 千円	1,645 千円	1,645 千円	
事業費計		1,645 千円	1,645 千円	1,645 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 4030101.05

事業名	行政放送事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施 策	親しみやすく機能的な市役所づくり
	具体的な施策	「広報の充実と情報公開の推進」

事業概要	<p>市内で2事業者が展開しているCATVを活用し、新たな広報媒体としてテレビによる行政情報の発信を進めます。</p> <p>一宮・御坂エリアに配信している笛吹きらめきテレビ(株)の自主制作番組を活用する中で、テレビの利点を活かしたわかりやすい行政情報番組を制作し、NNS加入世帯も含め市内CATV加入世帯に対する行政からの情報発信に取り組みます。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>放送形式 30分番組を動画と文字放送(テロップ)で構成</p> <p>放送日程 1日3回、各30分放送 月2回更新</p>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>番組編成会議</td> <td>編成会議</td> <td>編成会議</td> <td>編成会議</td> <td></td> </tr> <tr> <td>番組制作</td> <td>番組制作</td> <td>番組制作</td> <td>番組制作</td> <td></td> </tr> <tr> <td>放送</td> <td>放送</td> <td>放送</td> <td>放送</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	番組編成会議	編成会議	編成会議	編成会議		番組制作	番組制作	番組制作	番組制作		放送	放送	放送	放送	
手段	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考																	
番組編成会議	編成会議	編成会議	編成会議																		
番組制作	番組制作	番組制作	番組制作																		
放送	放送	放送	放送																		

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名	
	財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
		地 方 債		千円	千円		千円
		そ の 他		千円	千円		千円
		一 般		7,708 千円	7,708 千円		7,708 千円
事業費計			7,708 千円	7,708 千円	7,708 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 4030301.1

事業名	住基カード普及促進事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施策	親しみやすく機能的な市役所づくり
	具体的な施策	「信頼できる電子自治体の構築」

事業概要	<p>市民生活の利便性を向上するため、平成19年6月1日より甲州市と共同で住民基本台帳カードの多目的サービスを利用して市内7ヶ所(本支所3ヶ所、図書館4ヶ所)に設置した証明書自動交付機から年末年始を除き、毎日いずれかの自動交付機を利用して住民票の写しや印鑑登録証明書が広域的に取得できる業務を開始しました。</p> <p>現状では、全ての市民に認知されている状況ではないため、今年度も引き続き市民へ住民基本台帳カードの利便性を周知するための啓発活動を行い取得の推進を図ります。</p>
	<p>1 「住民基本台帳カードの周知活動」</p> <p>広報ふえふきやCATV、また本庁・支所の窓口での啓発、諸団体への周知活動など、住民基本台帳カードに対する市民の認知度を高めるための啓発活動を実施します。</p> <p>市民への周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報、ホームページへの掲載 ・窓口での啓発(口頭、チラシ配付) ・CATV(きらめき・NNS)での放映 ・市民団体へ文書による啓発 ・イベントでの啓発
	<p>2 「住民基本台帳カードの取得環境の整備」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人確認資料を持っている取得希望者への即日交付の実施を行います。 ・日曜窓口において利用登録の申請受付及び登録の実施並びに証明写真の無料撮影サービスの実施について検討を進めます。 <p>3 「利用サービスの拡大」</p> <p>住民基本台帳カード並びに自動交付機の利便性に対する満足度を高めるため、利用サービスの拡大について他部局と検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動交付機から交付される証明類(税関係・戸籍関係等)の拡大についての検討をします。

目標・手段	基本計画の指標						
		単位	年度	基準	20	21	22
	住基カードの普及率	%	19	2.8	5.0	7.3	9.5
	住基カードの多様利用の業務数	業務	19	2	2	3	3
	休日窓口取扱業務数	業務	19	4	4	4	6
	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口での啓発(通年:口頭、チラシ配付) ・広報ふえふきによる啓発 ・利用サービス拡大の検討 			<ul style="list-style-type: none"> ・市HP掲載による啓発 ・CATV放映による啓発 			

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
	地 方 債	千円	千円	千円	
	そ の 他	千円	千円	千円	
一 般	1,591 千円	1,591 千円	1,591 千円		
事業費計	1,591 千円	1,591 千円	1,591 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 4040202.01

事業名	財政管理事務事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施 策	健全で安定した行財政基盤づくり
	具体的な施策	「健全な財政基盤の確立」

事業概要	<p>地方分権の進展に伴い、行財政運営についても住民に対する説明責任を果たすことが、益々重要になってきています。</p> <p>国における三位一体の改革により、市においても一層の歳出削減が求められている厳しい環境の中、新たに作成された総合計画に定めるまちづくりの理念や目指すべき将来像を踏まえ、今後これまで以上に地域の特性を活かした個性あふれ魅力ある地域づくりを進めるためには、健全な財政基盤の確立や財政状況の積極的な公表が必要です。</p> <p>市では、これまでも法律に基づく決算、財政状況及び地方財政状況調査等に基づく「決算カード」をはじめ各種調査・統計を公表していますが、自治体の会計に民間企業手法を取り入れ、行政運営の効率化や情報開示の強化を目指す公会計改革や新しい地方財政再生制度も視野に入れ、普通会計に加え、公営事業会計の経営状況も含めた総合的な財務諸表などを策定し公表します。</p>

目標・手段	<p>・国の進める地方公会計改革に沿って複式簿記、発生主義に基づいたバランスシート、行政コスト計算書、資金収支計算書などの財務諸表を作成し、市の資産及び債務管理に活用します。</p>
	<p>・地方財政状況調査票の作成 ・財務諸表の作成 ・公表</p>

財源	実施年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	
地 方 債		千円	千円	千円	
そ の 他		千円	千円	千円	
一 般		15,701 千円	8,000 千円	8,000 千円	
	事業費計	15,701 千円	8,000 千円	8,000 千円	

総合計画実施計画

事務事業番号 4040203.08

事業名	市税等徴収事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施策	健全で安定した行財政基盤づくり
	具体的な施策	「健全な財政基盤の確立」

事業概要	<p>市税等の収納率向上を図ることは、「税負担の公平性の確保」及び貴重な「自主財源の確保」の観点から、重要な課題であります。</p> <p>しかしながら、本市の地方税の徴収率はH18年度現年分94.2%・過年分8.5%と県内でも低い水準にあります。こうした状況を放置すれば、住民の税行政への信頼が揺らぎ、更なる徴収率の低下が懸念されます。</p> <p>そのため、市税等の徴収体制を強化し、滞納額の縮減を図るとともに、納税秩序の確立と市民が自主納付する地域社会の実現を目指します。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	市税徴収率(現年度)	%	18	94.2	96.3	96.8	97.0
	市税徴収率(過年度)	%	18	10.4	10.5	11.0	11.0
	<p>市税の徴収体制の強化 山梨県との連携 管理職員等による徴収強化月間の実施</p>						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	11,901 千円	12,000 千円	12,000 千円	
事業費計		11,901 千円	12,000 千円	12,000 千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 4040204.01

事業名	契約事務	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施策	健全で安定した行財政基盤づくり
	具体的な施策	「健全な財政基盤の確立」

事業概要	<p>事後審査特別簡易型総合評価条件付一般競争入札</p> <p>公共工事の品質確保のために、価格だけではなく技術的な評価を含めて受注者を決定する総合評価落札方式による競争入札が国、県で実施されてきました。国では、総合評価落札方式の普及推進について、都道府県を通じて、市町村への導入を積極的に推進しています。</p> <p>本市では、総合評価落札方式について、現在実施している「事後審査型条件付一般競争入札」を基本とした一般競争入札により試行実施していきます。</p> <p>平成20年度においては、この総合評価落札方式による入札については、価格だけではなく技術的な評価を含めて受注者を決定することが望ましいと判断された案件について、学識経験者の意見を踏まえ試行していく予定です。</p>
-------------	--

目標・手段	<p>20年度中に10件程事後審査特別簡易型総合評価条件付一般競争入札を実施予定。入札参加資格審査委員会において改善点等検討。</p>
--------------	---

手段	平成20年度		平成21年度		平成22年度		備考
総合評価落札方式入札	入札	入札検討	入札	入札検討	入札	入札検討	入札
	←—————▶		←—————▶		←—————▶		

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国	県支出金	千円	千円	
地		方債	千円	千円	千円	
そ		の他	千円	千円	千円	
一		般	千円	千円	千円	
事業費計		千円	千円	千円		

総合計画実施計画

事務事業番号 4040401.01

事業名	行政改革推進事業	
施策体系	まちづくりの方向	将来像実現に向けた取り組み
	施 策	健全で安定した行財政基盤づくり
	具体的な施策	「行政改革の推進」

事業概要	<p>H17年度に「第1次行財政改革大綱」を策定し、これに基づいて行政改革に取り組んでいます。特に財政面での課題が大きく、これを早急に解決する必要があるため「集中改革プラン2005」を策定して、「職員定数の削減」「収納率の向上」「事務事業の改善」「公共施設の管理主体の見直し」に重点的に取り組んできました。</p> <p>第1次行財政改革はH21年度で終了するため、H20年度下半期からH21年度にかけて「第2次行財政改革大綱」及び「同実施計画」並びに「集中改革プラン2010」を策定します。</p>

目標・手段	基本計画の指標		基準				
		単位	年度	20	21	22	
	職員一人当たりの人口	人	19	115	117	120	125
	評価が改革・改善に結びついた事務事業数	本	19	0	100	100	100
	第一次行政改革の達成率	%	19	48.5	68.5	100	
	<ul style="list-style-type: none"> 第2次行財政改革大綱、同実施計画の策定(平成20年度～平成21年度) 集中改革プラン2010の策定(平成20年度～平成21年度) 						

財源	実施年度		平成20年度	平成21年度	平成22年度	補助事業名
	財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	千円	
		地 方 債	千円	千円	千円	
		そ の 他	千円	千円	千円	
		一 般	390 千円	570 千円	370 千円	
事業費計		390 千円	570 千円	370 千円		